

第9号議案 平成31年度 長崎市一般会計予算

(予算書ページ)	(予算科目)	(事業名)	第6款農林水産業費のうち水産農林部所管分予算額一覧表	(資料ページ)
110～111	[2款1項1目]	11-3	市民提案型協働事業実施費	3～4
210～211	[6款1項2目]	2-1	指定管理者候補者選定審査会費 道の駅夕陽が丘そとめ	5
210～211	[6款1項3目]	1-5	有害鳥獣対策費	6～15
		1-10	農業次世代人材投資資金交付金事業費	16～18
		1-11	青壮年新規就農給付金事業費	19～20
212～215	[6款1項3目]	4-1～3 5～7	農業金融対策費	21～22
		7-1	【補助】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設	23
		8-1	【単独】農業振興施設整備事業費 道の駅夕陽が丘そとめ	24～25
		8-2	【単独】農業振興施設整備事業費 三和宮崎地区ほ場	26～27
		9-1～3	【単独】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設	28～29
			長崎びわ産地再生施設	30
			農業新規参入促進施設	31～32
218～219	[6款2項2目]	1-6	長崎県林業公社貸付金	33
218～219	[6款2項3目]	2-1	【補助】山林整備事業費 公有林	34～35
220～221	[6款2項6目]	1-1	指定管理者候補者選定審査会費 体験の森	36
222～223	[6款2項7目]	1-1	あぐりの丘運営費	37～42

(次ページあり)

《平成31年2月市議会 環境経済委員会資料》

(予算書ページ)	(予算科目)	(事業名)	(資料ページ)
224～225	[6款3項1目]	5-2 飛島磯釣り公園運営費	43～44
		7-1～2 【単独】水産業施設整備事業費	
		飛島磯釣り公園	45～46
		高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場	47～48
224～227	[6款3項2目]	1-3 「長崎のおさかな」PR・おもてなし事業費	49
		1-5 水産多面的機能発揮対策支援費	50～51
		1-6 新規漁業就業促進費	52
		6-1 【単独】水産業振興対策事業費補助金	
		新水産業経営力強化事業費	53
228～229	[6款3項4目]	2-1 【補助】漁村再生交付金事業費	
		野野串漁港防波堤改良	54～55
		3-1～3 【補助】農山漁村地域整備交付金事業費	
		たちばな漁港護岸改良(戸石島の前地区)	56～57
		為石漁港海岸保全施設整備	58～59
		海岸堤防等老朽化対策	60～61
		4-1 【補助】浜の活力再生交付金事業費	
		水産業強化支援	62～66
228～229	[6款3項5目]	1-1 水産種苗生産費	67
		1-2 高島水産種苗生産費	68
		1-4 水産技術試験研究費	69～70
230～231	[6款3項6目]	1-1 水産業費負担金	
		漁港事業費	71～75

第6款農林水産業費のうち水産農林部所管分予算額一覧表

(単位:千円)

款	項	目	H30当初予算 ①	H31当初予算 ②	差引 (②-①)	行番号
6 農林水 産業費	1 農業費	2 農業総務費	3,473	3,486	13	1
		3 農業振興費	1,916,045	1,772,014	▲ 144,031	2
		4 土地改良費	3,711	5,097	1,386	3
		5 畜産業費	5,220	5,220	0	4
		6 県施行事業費負担金	8,648	1,500	▲ 7,148	5
		農業費計		1,937,097	1,787,317	▲ 149,780
	2 林業費	1 林業総務費	31,564	1,326	▲ 30,238	7
		2 林業振興費	20,770	20,486	▲ 284	8
		3 山林管理費	25,798	18,600	▲ 7,198	9
		5 林道建設費	5,000	3,000	▲ 2,000	10
		6 市民ふれあいの森費	28,868	25,378	▲ 3,490	11
		7 いこいの里費	107,538	94,967	▲ 12,571	12
		林業費計		219,538	163,757	▲ 55,781
	3 水産業費	1 水産業総務費	50,207	79,858	29,651	14
		2 水産業振興費	77,969	54,123	▲ 23,846	15
		3 漁港管理費	2,647	3,942	1,295	16
		4 漁港建設費	181,000	163,200	▲ 17,800	17
		5 水産センター費	152,550	149,796	▲ 2,754	18
		6 県施行事業費負担金	178,000	143,000	▲ 35,000	19
		水産業費計		642,373	593,919	▲ 48,454
合 計			2,799,008	2,544,993	▲ 254,015	21

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
110～ 111	2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	11-3	市民力推進費 市民提案型協働事業実 施費	千円 982

1 概 要

長崎市の農業地域においては、高齢化による生産量の減少及び放任農地の増加等が課題となっていることから、平成 25 年度に市内を 10 地区 24 集落に分けて地元と協議を重ね、地域農業・農村の未来の設計図である「人・農地プラン」を策定している。また、その中でも集落の特性や潜在能力を総合的に評価し、4 集落を戦略モデル地区に選定し、先行的にプラン実現に向けた施策を展開している。

今回、戦略モデル地区の 1 つである大崎集落において、集落外からの人を呼び込み、放任農地の有効活用や営農環境の保全を行う事業について、長崎市提案型協働事業で採択された団体に委託を行い、大崎集落の「人・農地プラン」の実現を図るもの。



(なつたより)

2 事業内容

長崎市提案型協働事業委託費 982 千円

(1) 内 容

大崎集落「人・農地プラン整備計画」に掲げる、大崎地域の営農環境の保全と人の交流を創る環境づくりについて、委託を行う。

(2) 委託先 特定非営利活動法人 ながさきエコネット

(3) 委託内容

① 営農環境整備活動

ア 放任農地の整備（草刈り、進入路の整備等）（5 回）

イ 持続的な営農に向けた関係者間（地元、委託事業者、JA、関係機関）の協議（6 回）

ウ びわオーナー制度の検討（事例調査）

② 訪問者を創り出す活動

ア 農産物収穫や営農作業等の体験

（5 月頃：びわ 2 回、11 月頃：中晩柑等 2 回）延べ 120 人

イ 広報活動

ウ 活動に対する評価（アンケート調査等）（4 回）

③ 持続的な活動へ向けた主体づくり活動

ア 活動主体の構築に向けた議論（6 回）



(農産物収穫体験のイメージ)

3 財源内訳

総事業費 ①	予算 計上額②	財 源 内 訳				事業者(主) 負担額①-②
		県支出金	地方債	その他※	一般財源	
千円 991	千円 982	千円 -	千円 -	千円 982	千円 -	千円 9

※伝習所基金

事業スケジュール (案)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1.営農環境整備活動												
①放任農地の整備(5回)	体験受入に係る整備 ■	■					体験受入に係る整備 ■			来年度に向けた準備 ■		来年度に向けた準備 ■
②持続的な営農に向けた関係者間の協議(6回)	■		■		■		■		■		■	
③びわオーナー制度の検討						← オナー制度の視察・検討 →						
2.訪問者を創り出す活動												
①農産物収穫や営農作業等の体験(4回)		びわ収穫体験(2回) ■					びわ管理作業・中晩柑等収穫体験(2回) ■					
②シェアリングネイチャーを使った活動(2回)							シェアリングネイチャー(2回) ■					
③広報活動	← イベント募集・PR活動等 →						← イベント募集・PR活動等 →					
④活動に対する評価(アンケート調査)(4回)		アンケート調査 ■					アンケート調査 ■	アンケート調査 ■				各体験等に係る 評価まとめ ■
3.持続的活動へ向けた主体づくり活動												
①活動主体の構築に向けた議論(6回)	■		■		■		■		■		■	

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
210～ 211	6 農林水 産業費	1 農業費	2 農業総務費	2-1	指定管理者候補者選定審査会費 道の駅夕陽が丘そとめ	千円 124

1 概 要

道の駅夕陽が丘そとめの指定管理者について、現在の指定期間が平成32年(2020年)3月31日までとなっていることから、平成31年度に次期指定管理者候補者の公募を行い、指定管理者候補者選定審査会により次期指定管理者候補者の審査及び選定を行うもの。

2 事業内容

(1) 選定審査会の所掌事務

指定管理者の候補者の選定に関する必要な事項の審査に関すること。

(2) 組織

ア 人数：5人

イ 構成：外部委員

ウ 開催回数：3回

(3) スケジュール(案)

平成31年2月	2月議会(選定審査会費予算審査)
平成31年(2019年)4～5月	選定審査会(第1回)(募集要項等説明)
平成31年(2019年)6月	6月議会(方針、募集要項の説明)
平成31年(2019年)7月～	公募期間(3か月)
平成31年(2019年)10月	選定審査会(第2回)(現地、審査方法確認) 選定審査会(第3回)(面接審査、候補者決定)
平成31年(2019年)11月	11月議会(指定議案及び補正予算(債務負担行為)審査)
平成32年(2019年)2月	協定書の締結
平成32年(2019年)4月	次期指定管理者による管理開始

(4) 予算内訳

ア 報酬	(会長) @8,700円×1人×3回=26,100円 (委員) @7,850円×4人×3回=94,200円	計 121千円
イ 茶菓費	3千円	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債	その他	一般財源
千円 124	千円 -	千円 -	千円 -	千円 124

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
210～ 211	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	1-5	有害鳥獣対策費	千円 85,704

1 概 要

イノシシ・シカ等の有害鳥獣対策の柱である、①防護対策、②棲み分け対策(有害鳥獣が出没しにくい環境整備)、③捕獲対策の3対策を実施するとともに、地域住民が連携した「地域ぐるみの取り組み」を推進している。

このような中、平成27年度からは、有害鳥獣対策相談等業務を専門業者に委託し、相談受付から迅速な現地調査、各種被害対策のコンサルティング並びに地域ぐるみの対策を推進するための指導を行っている。

また、平成28年度からは、これまでの猟友会に対する狩猟期間を除く期間の有害鳥獣捕獲業務委託を廃止し、猟友会間の管轄区域を取り払うとともに、市内全域において、年間を通して長崎市有害鳥獣対策協議会の捕獲隊員が捕獲できる体制を構築したことにより、捕獲実績が大きく伸びている。

さらに、平成29年度からは、有害鳥獣の個体数を抜本的に減少させるという新たな着眼点に基づき、長崎市有害鳥獣対策協議会と地域ぐるみの捕獲隊が連携し、計画的な捕獲体制の強化に取り組んだ結果、捕獲頭数が増加し、農業被害金額や被害相談件数なども着実に減少していることから、平成31年度においても、引き続き3対策の推進による被害軽減に努めるもの。

2 事業内容

(1) 専門業者への有害鳥獣対策相談等委託 27,032千円

(2) 有害鳥獣対策協議会運営補助 54,784千円

市、農協、猟友会等の関係団体で組織し、有害鳥獣対策に係る各種事業の検討や実施に取り組む協議会の運営経費

ア 捕獲対策

(ア) 相談員手当等 (534千円)

相談員(市内8地区に配置)及び捕獲隊員に対し、緊急出動(被害調査や捕獲)及び捕獲コンサルティング等を要請した際の手当等の経費

(イ) 捕獲手当(報奨金)等

①協議会捕獲隊員が有害鳥獣を捕獲した場合の経費 (25,300千円)

- ・イノシシ @5,000円×3,850頭
- ・シカ @5,000円×550頭
- ・カラス @3,000円×600羽
- ・アナグマ、タヌキ、アライグマ @3,000円×500頭

②地域ぐるみの捕獲隊や農業者等の有害捕獲に係る報奨金 (5,750千円)

- ・イノシシ @5,000円×1,000頭
- ・シカ @5,000円×150頭

参考 1頭あたり交付単価（予定）

種 類	国庫事業	協議会単独	計
イノシシ・シカ 成獣	7,000 円	5,000 円	12,000 円
〃 幼獣	1,000 円	5,000 円	6,000 円

※国庫事業の単価（上限 7,000 円）は、割当額に応じて決定
 (H29) 7,000 円、(H28) 7,000 円

(ウ) 網・わな猟免許取得助成 (112 千円)

- ・新規受験者 @2,600 円×40 人分（受験手数料 5,200 円×1/2）
- ・他免許所持者 @1,950 円×4 人分（受験手数料 3,900 円×1/2）

イ 防護対策

鳥獣侵入防止資材等の貸与 (19,100 千円)

- ・生活環境被害対策（自治会向け） WM柵一式 5,000m分
- ・農作物被害対策、生活環境被害（家庭菜園）対策（農業者等向け）
WM柵のみ 30,000m分

ウ その他

監視通報装置通信費、臨時職員賃金、振込手数料、広域協議会負担金等
 (3,988 千円)

(3) イノシシ等処理加工所の維持・管理 2,603 千円

イノシシ等処理加工所の施設本体及び関連設備の修繕や賃貸借を行う。

ア 修繕料 (2,439 千円)

外柱 6 本、プレハブ冷蔵庫 2 台

イ 賃貸借料 (164 千円)

スモークハウス（燻製器）1 年間

(4) その他（推進業務等にかかる通信費・車両燃料等） 1,285 千円

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳			
	県支出金 ※	地方債	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円
85,704	7,956	-	-	77,748

※ 県支出金

■県補助金（報奨金）対象分（イノシシ成獣、4月～12月分のみ）

@2,500 円 (@5,000 円×1/2) ×2,920 頭 =7,300,000 円

■権限移譲に係る交付金（有害鳥獣捕獲許可事務等） 656,000 円

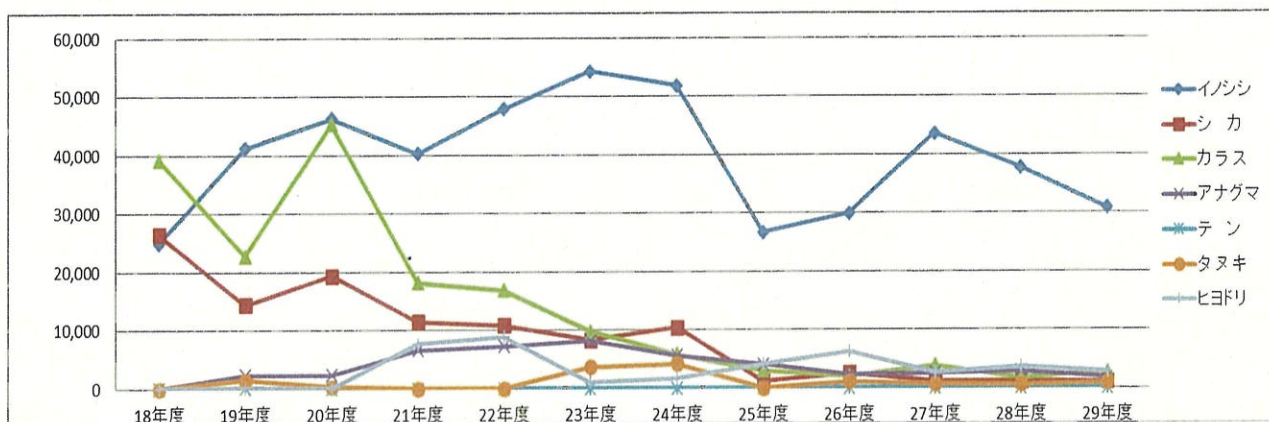
【参考資料】

1 有害鳥獣による農業被害金額

(単位:千円)

年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度※
イノシシ	24,890	41,218	46,224	40,273	47,919	54,285	51,900	26,671	29,953	43,571	37,712	30,790	12,465
シカ	26,450	14,386	19,380	11,493	10,799	8,322	10,443	1,121	2,502	1,267	1,173	1,105	749
カラス	39,220	22,730	45,301	18,106	16,815	9,752	5,824	3,037	1,937	3,835	1,616	2,765	666
アナグマ	—	2,400	2,343	6,568	7,211	8,119	5,596	4,046	2,410	2,497	2,843	1,782	—
テン	—	160	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
タヌキ	—	1,450	325	—	—	3,662	4,153	—	1,037	632	596	938	—
ヒヨドリ	—	—	—	7,619	8,861	1,093	1,709	4,182	6,234	2,638	3,666	2,816	—
その他	—	—	—	6,127	2,100	521	963	—	1,815	1,270	983	1,266	—
合計	90,560	82,344	113,573	90,186	93,705	85,754	80,588	39,057	45,888	55,710	48,589	41,462	13,880

※H30の被害額は上半期(4月～9月)の速報値(未確定)。アナグマ等は集計中。



2 被害相談等対応実績

H28・H29実績比較(上段H28、下段H29)

(単位:件)

地区	イノシシ	シカ	カラス	アナグマ	タヌキ	サル	その他	計
琴海	28	0	0	3	1	1	0	33
	10	0	0	3	0	0	0	13
外海	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	1	0	0	0	1
稲佐・福田	126	1	0	13	0	0	2	142
	63	0	0	18	2	0	1	84
長崎・浦上	182	3	2	69	1	7	7	271
	150	26	3	72	2	1	8	262
式見・三重	74	0	0	6	0	0	2	82
	23	0	0	7	0	0	2	32
東長崎	109	1	1	24	2	0	1	138
	59	0	0	11	0	0	0	70
大浦・茂木	76	11	0	14	0	0	0	101
	85	9	0	8	0	0	1	103
三和・野母崎	148	60	0	22	2	0	6	238
	74	29	0	20	8	0	0	131
計	743	76	3	151	6	8	18	1005
	464	64	3	140	12	1	12	696

(単位:件)

内容	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (12月末現在)
農業被害	161	239	216	208	348	313	462 (253)	420 (194)	185 (114)	297 (110)
生活被害	191	305	511	435	369	467	415 (407)	585 (522)	511 (487)	449 (314)
計	352	544	727	643	717	780	877 (660)	1,005 (716)	696 (601)	746 (513)

※H27以降の()内は、ワイヤーメッシュ柵の貸与と事業に係る現地確認や巡回等の件数を除いた、市民からの被害相談件数。

長崎市有害鳥獣対策協議会活動(出動延べ人数)

(単位:人)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (10月末現在)
被害相談調査	48	80	121	99	32	32	13	27	25	30
追払い等出動	219	459	220	222	92	68	15	5	2	15

3 有害鳥獣捕獲実績

イノシシ

単位:頭

捕獲項目		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (12月末現在)	30年度 (見込み)	31年度 (計画)	
有害鳥獣捕獲	協議会捕獲	64	292	282	124	211	181	130	2,495	2,618	2,315	3,236	3,850	
	捕獲隊 (免許非所持者従事者含む)	/	/	/	/	33	195	560	728	928	779	1,233	1,000	
	個人捕獲	12	14	29	26	31	74	293	66	8	1	1	/	
	市委託⇒専門業者 有害鳥獣対策相談等委託	/	/	/	/	31	76	88	95	88	/	/	/	
	猟友会委託	旧長崎市	118	179	358	351	369	349	561	/	/	/	/	/
		旧外海	117	112	164	459	192	173	188	/	/	/	/	/
		旧琴海	58	33	82	148	186	209	252	/	/	/	/	/
		小計	293	324	604	958	747	731	1,001	/	/	/	/	/
	県委託⇒市対策協議会 イノシシ被害対策重点モデル	7	46	72	54	30	/	/	/	/	/	/	/	
計	376	676	987	1,162	1,083	1,257	2,072	3,384	3,642	3,095	4,470	4,850		
猟期捕獲	761	336	520	576	430	221	317	241	233	/	/	/		
合計	1,137	1,012	1,507	1,738	1,513	1,478	2,389	3,625	3,875	3,095	4,470	4,850		

シカ

単位:頭

捕獲項目		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (12月末現在)	30年度 (見込み)	31年度 (計画)
有害鳥獣捕獲	協議会捕獲	13	38	68	79	44	6	9	581	767	726	1,040	550
	協議会猟期緊急捕獲	/	/	/	/	/	383	/	/	/	/	/	/
	捕獲隊 (免許非所持者従事者含む)	/	/	/	/	0	30	86	93	163	97	130	150
	個人捕獲	6	7	22	8	35	129	119	41	8	0	0	0
	市委託⇒専門業者 有害鳥獣対策相談等委託	/	/	/	/	57	46	73	81	64	/	/	/
	猟友会委託	78	80	101	162	210	282	154	/	/	/	/	/
	県委託⇒市対策協議会 イノシシ被害対策重点モデル	6	9	23	6	52	/	/	/	/	/	/	/
	計	103	134	214	255	398	876	441	796	1,002	823	1,170	700
猟期捕獲	92	58	104	156	133	19	120	70	40	/	/	/	
合計	195	192	318	411	531	895	561	866	1,042	823	1,170	700	

アナグマ・タヌキ・アライグマ等

単位:頭

捕獲項目	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (12月末現在)	30年度 (見込み)	31年度 (計画)
協議会捕獲	23	82	28	41	239	296	431	496	500
市委託⇒専門業者(有害鳥獣対策相談等委託)	/	29	43	22	39	36	/	/	/
長崎市有害鳥獣対策チーム(市直営)	49	25	/	/	/	/	/	/	/
個人・捕獲隊捕獲	/	/	/	/	6	11	/	/	/
合計	72	136	71	63	284	343	431	496	500

カラス

単位:羽

捕獲項目		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (12月末現在)	30年度 (見込み)	31年度 (計画)
有害	協議会捕獲	0	0	9	7	0	25	0	773	852	462	470	600
	個人等捕獲	829	1,192	822	817	550	601	870	943	794	/	/	/
	猟友会委託	851	1,186	1,094	803	713	600	587	/	/	/	/	/
合計	1,680	2,378	1,925	1,627	1,263	1,226	1,457	1,716	1,646	462	470	600	

4 網・わな猟免許取得助成者数

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
6月受験	2	2	6	12	19	14	5	19	16	35	14	16
1月受験			16	17	9	24	12	53	32	38	23	—
計	2	2	22	29	28	38	17	72	48	73	37	16

狩猟免許取得者数(長崎市、延べ人数)

免許の種類	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
網猟免許		12	13	11	11	11	11	18	11	14	13
わな猟免許		167	152	172	196	214	221	341	291	338	395
第1種銃猟免許		131	137	138	113	116	119	148	107	115	120
第2種銃猟免許		2	1	1	2	3	3	3	4	6	6
計		312	303	322	322	344	354	510	413	473	534

5 鳥獣侵入防止資材等の貸与実績

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 (12月末現在)	30年度 (見込み)	31年度 (計画)
ワイヤーメッシュ(m)	1,362	1,786	2,455	1,845	2,242	1,969	4,994	27,580	38,776	42,500	35,000
電気柵器(基)	38	82	31	5	10	5	9	9	8	10	10
防止ネット(m)	5,450	8,680	2,180	3,050	1,610	200	0	0	0	0	0
箱わな(基)	30	34	38	74	60	121	194	254	233	240	250

※平成28年度までは長崎市の貸与事業として実施していたが、より迅速な被害対策となるよう、平成29年度からは長崎市有害鳥獣対策協議会の貸与事業として実施。

6 侵入防止資材等整備補助(1/2補助)件数

	電気柵		ワイヤーメッシュ		防止ネット		箱わな		件数	補助額(円)
	件数	基数	件数	延長(m)	件数	延長(m)	件数	基数		
平成24年度	42	47	20	4,640	3	600	1	2	66	2,646,000
平成25年度	21	22	26	4,390	4	530	—	—	51	1,797,000
平成26年度	33	42	20	3,290	—	—	1	1	54	2,120,000
平成27年度	32	34	52	9,475	1	60	—	—	85	4,292,000
平成28年度	15	19	77	13,377	—	—	17	34	109	5,976,000
合計	143	164	195	35,172	8	1,190	19	37	365	16,831,000

※平成28年度までは長崎市の貸与事業として実施していたが、より迅速な被害対策となるよう、平成29年度からは長崎市有害鳥獣対策協議会の貸与事業として実施。

7 ながさき鳥獣被害防止総合対策事業(国庫ワイヤーメッシュ柵設置事業)

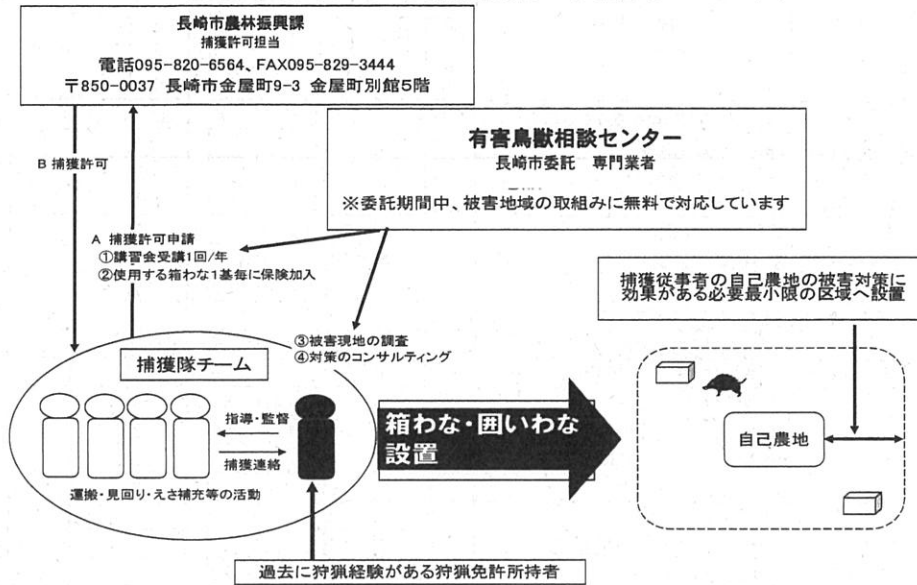
◆国庫ワイヤーメッシュ事業 実施延長

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30見込	計	単位:m H31計画
琴海	1,490	22,116	21,541	13,173	13,438	22,344	19,076	15,275	128,453	5,500
外海	0	7,925	7,577	5,463	0	7,456	2,522	6,309	37,252	5,000
式見三重	0	7,500	5,342	0	0	696	460	0	13,998	0
上浦福田	0	7,938	10,718	3,083	970	7,094	3,059	589	33,451	1,000
東長崎	0	6,023	10,418	5,809	13,173	25,027	20,703	20,861	102,014	7,000
茂木戸町	3,880	20,802	21,630	57,898	37,838	92,020	69,087	37,992	341,147	7,500
三和野母	0	7,500	14,789	5,049	1,329	22,122	3,881	21,118	75,788	4,000
長崎浦上	0	0	0	0	3,635	1,396	16,402	1,471	22,904	0
計	5,370	79,804	92,015	90,475	70,383	178,155	135,190	103,615	755,007	30,000

※平成26年度までは長崎市が事業主体で実施していたが、平成27年度からは事業採択のポイント(捕獲活動と一体的に整備など)を上げるため、長崎市有害鳥獣対策協議会で実施。

8 地域ぐるみの捕獲隊の設置状況

「地域ぐるみによる捕獲隊」の実施イメージ図



捕獲隊結成一覧表

番号	結成年度	組織化数	地区	捕獲隊名	H30 捕獲許可					平成30年12月末現在 捕獲実績					
					隊員内訳			許可頭数		H28		H29		H30	
					免許所持	補助員	小計	イノシシ	シカ	イノシシ	シカ	イノシシ	シカ	イノシシ	シカ
1	H25	8	琴海	琴海尾戸地区捕獲隊			0			21		17			
2			外海	池島地区捕獲隊	2	5	7	75		28		26		32	
3			上浦・福田	柿泊地区捕獲隊	1	7	8	40		6		8			
4			式見・三重	牧野地区捕獲隊			0			5					
5			茂木	宮摺地区捕獲隊	3	17	20	70	30	42	4	48	10	28	12
6			茂木	千々地区捕獲隊	3	9	12	96	96	29	36	53	58	40	43
7			三和・野母崎	平山市民農園捕獲隊			0			4	10				
8			外海	神浦扇山地区捕獲隊	1	12	13	26		22		25		2	
9	H26	11	東長崎	牧島第1地区捕獲隊	2	3	5	10		3		1			
10			長崎・浦上	大宮地区捕獲隊	1	3	4	12		3		1		1	
11			茂木	大山地区捕獲隊			0			2	3	1	3		
12			三和・野母崎	高浜古里地区捕獲隊	3	3	6	30	30	13		6		4	
13			長崎・浦上	出雲地区捕獲隊	1	3	4	5	5	15		3			
14			琴海	琴海形上地区捕獲隊	2	21	23	92		79		58		19	
15			外海	黒崎地区捕獲隊	3	11	14	42		38		21		8	
16			外海	神浦下大中尾地区捕獲隊			0								
17			茂木	大崎地区捕獲隊	4	29	33	33	33	20	5	19	15	13	4
18			東長崎	潮見地区捕獲隊	2	9	11	20	2	7		8		7	
19			外海	新牧野地区捕獲隊	5	8	13	65		43		23		24	
20	H27	19	長崎・浦上	入船地区捕獲隊	1	7	8	30						11	
21			長崎・浦上	虹が丘地区捕獲隊			0								
22			三和・野母崎	三和地区捕獲隊	5	6	11	22	22	18	5	1		7	
23			茂木	太田尾町山川河内地区捕獲隊	4	4	8	50	8	14		36		11	
24			琴海	琴海戸根町見上地区捕獲隊	1	12	13	40		20		27			
25			琴海	琴海形上町楠原地区捕獲隊	2	10	12	48		21		21		21	
26			式見・三重	三京地区捕獲隊	2	2	4	40		28		15		5	
27			東長崎	現川地区捕獲隊	4	7	11	55		24		21		29	
28			三和・野母崎	為石地区捕獲隊	1	6	7	40	80	18	29	27	70	19	37
29			茂木	太田尾地区捕獲隊	3	23	26	52	26	20		20		13	
30			上浦・福田	手熊地区捕獲隊	2	11	13	20		13		5		2	
31			三和・野母崎	高浜大野地区捕獲隊	1	10	11	22	22			1			
32			東長崎	中尾第4地区捕獲隊	1	5	6	10		2		7		6	
33			東長崎	中尾第3地区捕獲隊	3	9	12	15		4		7		10	
34			東長崎	中尾第2地区捕獲隊	1	11	12	10		1				3	
35			東長崎	中尾第1地区捕獲隊	1	7	8	10				1			
36			三和・野母崎	脇岬地区捕獲隊	1	12	13	25		6		19		15	
37			三和・野母崎	香焼地区捕獲隊	2	10	12	36		44		17		26	
38	琴海	琴海戸根(中)地区捕獲隊	1	13	14	42		14		19		5			

番号	結成年度	組織化数	地区	捕獲隊名	H30 捕獲許可					捕獲実績								
					隊員内訳			許可頭数		H28		H29		H30				
					免許所持	補助員	小計	イノシシ	シカ	イノシシ	シカ	イノシシ	シカ	イノシシ	シカ			
39			東長崎	牧島第2地区捕獲隊			0											
40			長崎・浦上	園田地区捕獲隊	1	5	6	18			10		4				1	
41			長崎・浦上	滑石A地区捕獲隊	1	10	11	11			6							
42			三和・野母崎	高島地区捕獲隊	2	5	7	7			4							
43			東長崎	春日地区捕獲隊	1	14	15	20			13		8				8	
44			東長崎	網場地区捕獲隊	2	8	10	40			4		11				20	
45			三和・野母崎	藤田尾地区捕獲隊	3	7	10	50	50		16	1	11		7	10	1	
46			長崎・浦上	淵町地区捕獲隊	1	4	5	5									1	
47	H28	17	東長崎	平間地区捕獲隊			0				2							
48			長崎・浦上	木鉢町1丁目地区捕獲隊	3	4	7	21			3		11				15	
49			茂木	飯香浦地区捕獲隊	2	25	27	81	81		9		4				16	
50			茂木	飯香浦片峰地区捕獲隊	6	27	33	150	150		3		145				131	
51			茂木	飯香浦上地区捕獲隊	2	14	16	80			21		29				44	
52			東長崎	間の瀬地区捕獲隊	3	12	15	30			5		14				9	
53			式見・三重	向町地区捕獲隊	1	7	8	15			4		4				5	
54			長崎・浦上	本河内御手水地区捕獲隊	1	17	18	25			1		18				9	
55			長崎・浦上	大籠地区捕獲隊	2	9	11	22	22								12	
56			琴海	琴海村松地区捕獲隊	1	3	4	12					9					
57			三和・野母崎	高浜以下宿地区捕獲隊			0											
58			三和・野母崎	高浜南越地区捕獲隊	1	8	9	27					11				10	
59			三和・野母崎	伊王島地区捕獲隊	1	15	16	10					8				6	
60			式見・三重	上浦地区捕獲隊	2	8	10	20					10					
61			式見・三重	多以良地区捕獲隊	1	9	10	50					15				5	
62			長崎・浦上	西山4丁目地区捕獲隊	1	10	11	22									11	
63			長崎・浦上	三川平尾地区捕獲隊	2	2	4	8						1			5	
64			長崎・浦上	木場折山地区捕獲隊	2	4	6	30					22				18	
65			長崎・浦上	木場広刈・加美地区捕獲隊			0											
66			長崎・浦上	木場古田・日向地区捕獲隊			0							1				
67			上浦・福田	柿泊・小江地区捕獲隊	3	6	9	10					4				2	
68	H29	25	上浦・福田	小江地区フリーハウス捕獲隊	2	2	4	20					2				1	
69			長崎・浦上	本河内峠地区捕獲隊	1	18	19	25					13				6	
70			茂木	北浦地区捕獲隊	10	6	16	30					9				25	
71			長崎・浦上	江平第1地区捕獲隊			0											
72			長崎・浦上	高尾第1地区捕獲隊	1	7	8	15										
73			長崎・浦上	油木地区捕獲隊	1	3	4	20					2				6	
74			長崎・浦上	高尾第3地区捕獲隊	1	5	6	20										
75			長崎・浦上	高尾第2地区捕獲隊	1	5	6	12										
76			長崎・浦上	江平第2地区捕獲隊	1	4	5	25										
77			長崎・浦上	大籠第2地区捕獲隊			0											
78			長崎・浦上	大籠第3地区捕獲隊			0											
79			茂木	茂木地区捕獲隊	2	4	6	25	25									
80			三和・野母崎	川原上川地区捕獲隊	1	3	4	20										1
81			茂木	田手原地区捕獲隊	1	4	5	50										24
82			茂木	小ヶ倉1丁目上揚地区捕獲隊	2	8	10	20										17
83	H30	7	長崎・浦上	川平地区捕獲隊	1	2	3	10										
84			長崎・浦上	三ツ山地区捕獲隊	1	4	5	10										
85			長崎・浦上	矢の平地区捕獲隊	2	6	8	25	25									
86			長崎・浦上	西山3丁目地区捕獲隊	2	4	6	15										
87			三和・野母崎	野母地区捕獲隊	1	2	3	15										
合計		87				145	625	770	2,304	707	728	93	928	163	779	97		

71・・・平成30年度稼働件数

・・・平成30年度許可申請なし

9 長崎市有害鳥獣対策協議会の運営計画

一般会計

【収入の部】

項目	予算額	積算根拠
市補助金	54,784,000	運営補助金
負担金	50,000	JA負担金
合計	54,834,000	

【支出の部】

項目	予算額	積算根拠
相談員手当	288,000	@36,000円×8人(8地区に相談員を配置し、緊急時対応)
相談員等出動手当費	246,000	調査・コンサルティング @3,000円×52回=156,000円 追い払い等 @2,000円×20回=40,000円 猟犬治療費補助 上限50,000円
捕獲費(協議会捕獲隊員)	25,300,000	イノシシ @5,000円×3,850頭=19,250,000円 シカ @5,000円×550頭=2,750,000円 アガマ・タヌキ @3,000円×500頭=1,500,000円 カラス @3,000円×600頭=1,800,000円
捕獲報奨金(捕獲隊・個人)	5,750,000	イノシシ @5,000円×1,000頭=5,000,000円 シカ @5,000円×150頭=750,000円
網・わな猟免許助成費	111,800	新規受験者 @2,600円×40人=104,000円 他免許所持者 @1,950円×4人=7,800円
被害防止資材費	19,100,000	農作物被害対策 ワイヤーマッシュ柵のみ [対象] 農業者等 @500円×30,000m=15,000,000円 生活環境被害対策 ワイヤーマッシュ柵及び関連資材 [対象] 自治会 @820円×5,000m=4,100,000円
猟友会事務手数料	408,000	長崎市猟友会 @1,600円×220名=352,000円 長崎西部猟友会 @1,600円×35名=56,000円
通信費	118,000	鳥獣わな監視通報装置 通信費 {(1,944円/月×6月)+(1,980円/月×6月)}/台×5台=117,720円
事務費	3,512,200	会議時の会場費、お茶代等 5,000円 広域協議会負担金 55,000円(長崎市、西海市、時津町、長与町) 事務補助員賃金等(9ヶ月×2名) 2,836,728円 捕獲報奨金等振込手数料 350,000円 国庫捕獲経費振込手数料 200,000円 その他(コピー用紙、ラベル、封筒等) 65,472円
合計	54,834,000	

特別会計

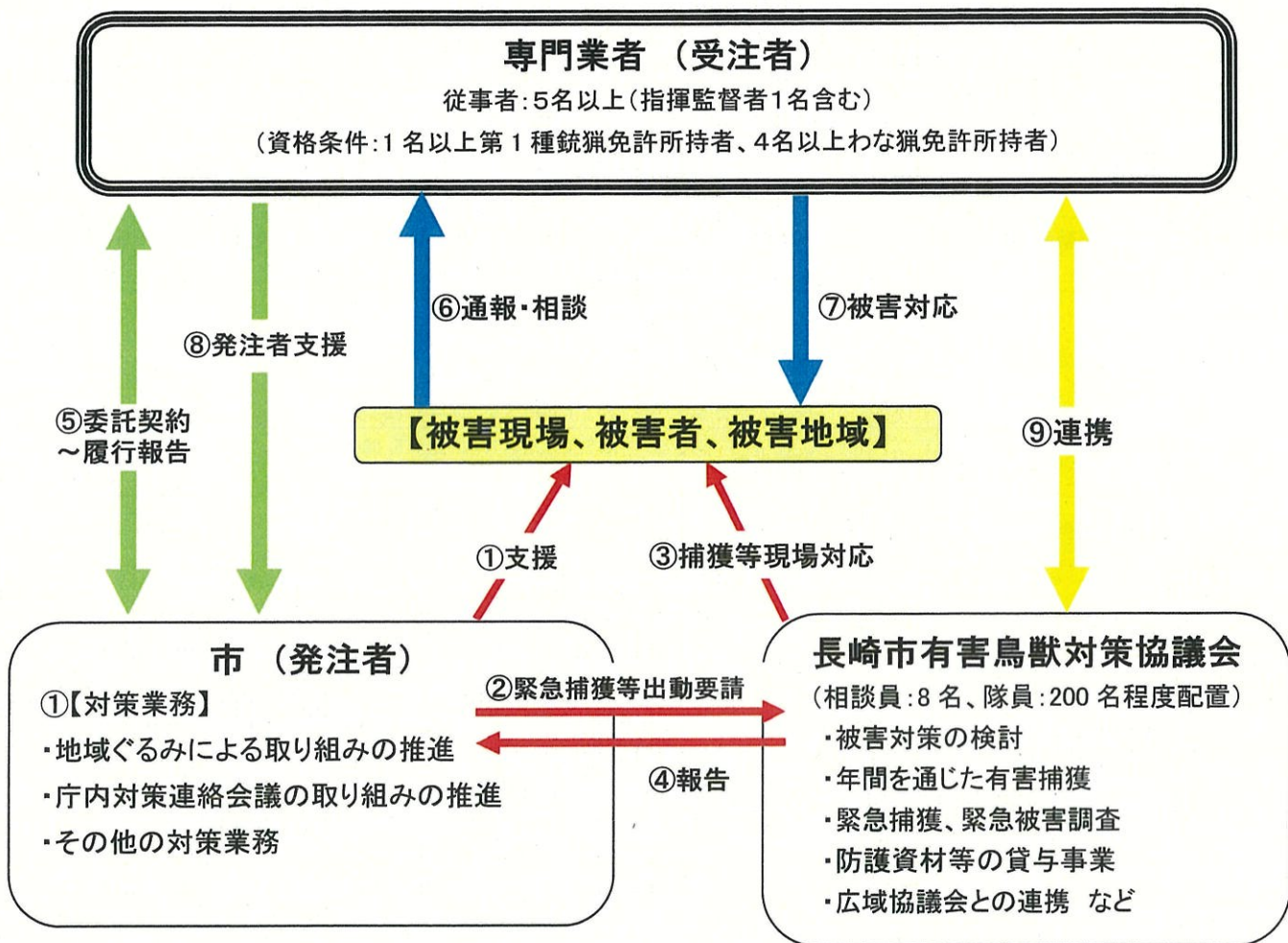
【収入の部】

項目	細項目	予算額	積算根拠
県補助金 ■ながさき鳥獣害防止 総合対策事業	WM柵設置事業	27,900,000	(H31計画)30,000m×@930円=27,900,000円
	緊急捕獲事業	33,150,000	イノシシ(成獣)3,900頭×7,000円=27,300,000円
			イノシシ(幼獣)950頭×1,000円=950,000円 シカ(成獣)700頭×7,000円=4,900,000円
広域協議会ソフト事業	1,100,000	箱わな購入20基×@55,000円=1,100,000円	
合計		62,150,000	

【支出の部】

項目	細項目	予算額	積算根拠
県補助金 ■ながさき鳥獣害防止 総合対策事業	WM柵設置事業	27,900,000	(H31計画)30,000m×@930円=27,900,000円
	緊急捕獲事業	33,150,000	イノシシ(成獣)3,900頭×7,000円=27,300,000円
			イノシシ(幼獣)950頭×1,000円=950,000円 シカ(成獣)700頭×7,000円=4,900,000円
広域協議会ソフト事業	1,100,000	箱わな購入20基×@55,000円=1,100,000円	
合計		62,150,000	

被害者等からの通報・相談から対応までのフロー図

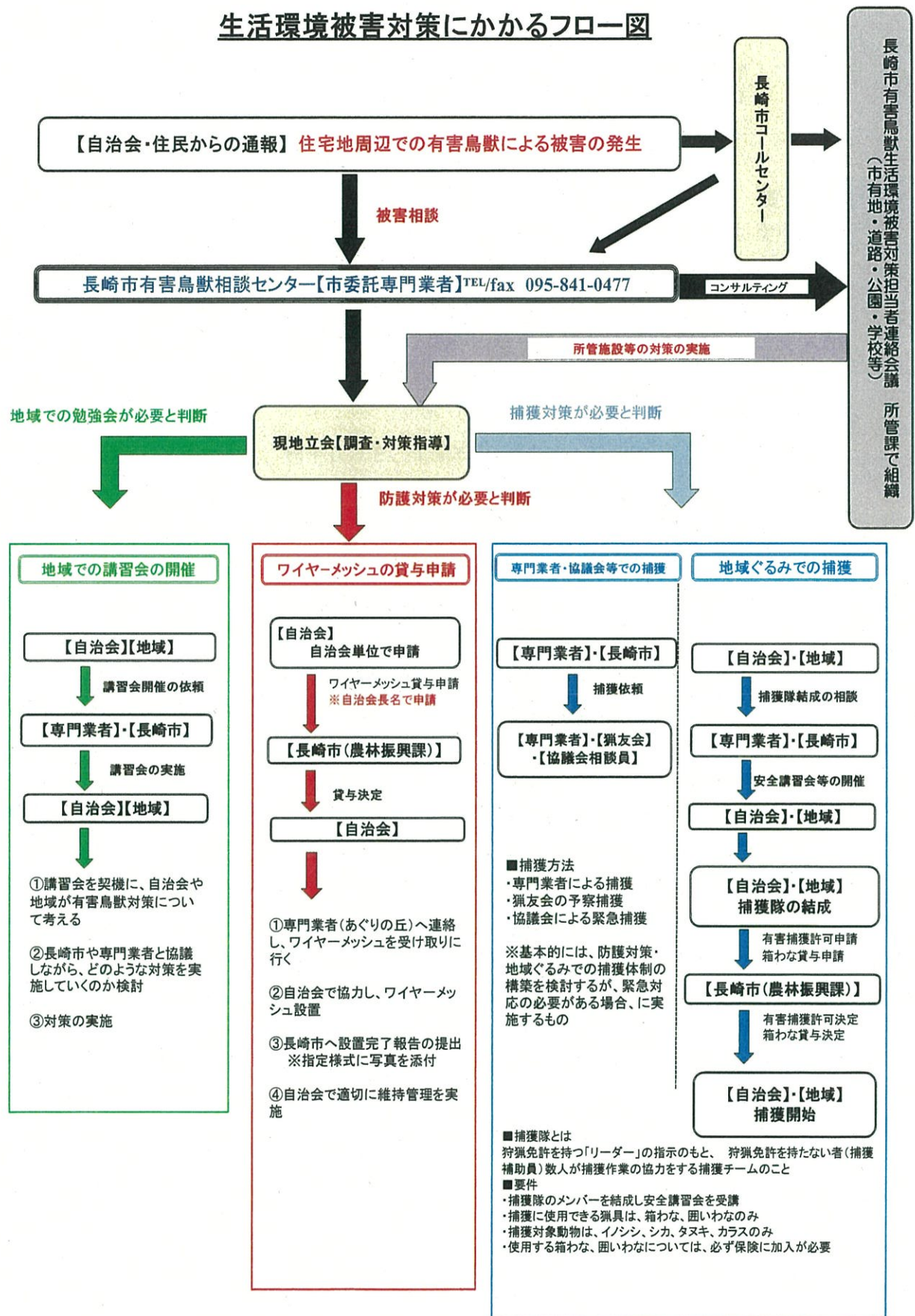


発注者(市)		
表示	番号	項目
→	①	市の対策業務
→	②③④	長崎市有害鳥獣対策協議会の運営

受注者		
表示	番号	項目
↔	⑤	・委託契約～履行報告
→	⑥	・市民からの通報・相談受付
←	⑦	・現地調査や対策の助言 ・地域住民が連携して対策に取り組むことを推進 ・地域の集会等でのコンサルティング(原因、生態、対策等) ・地域ぐるみの捕獲(捕獲隊)への安全講習及び捕獲技術指導
→	⑧	・その他の発注者支援業務 (貸与事業の資材管理・設置指導・現地確認等)
↔	⑨	・協議会との連携(捕獲業務の連携)

11 生活環境被害対策に係るフロー図

生活環境被害対策にかかるフロー図



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
210～ 211	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	1-10	農業次世代人材投資 資金交付金事業費	千円 29,250

1 概 要

本事業は、農業従事者の高齢化が急速に進展する中、次世代を担う農業者の育成・確保に向けた取組みを総合的に講じていく必要があることから、平成 24 年度から国において創設されている制度であり、就農初期段階の経営が不安定な青年就農者に対して、農業次世代人材投資資金(旧青年就農給付金)を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るもの。

2 事業内容

(1) 交 付 額 対象者 1 人当たり 年間 1,500 千円

(2) 交付期間 最長 5 年間

(3) 交付対象者

ア 独立・自営就農時の年齢が、原則 45 歳未満であること

イ 次に掲げる要件を満たす独立・自営就農であること

・農地の所有権又は利用権を有していること

・主要な農業機械・施設を所有し、又は借りていること

・生産物出荷や生産資材等取引を行い、経営収支を対象者名義の通帳及び帳簿で管理すること

・農業経営に関する主宰権を有していること

ウ 青年等就農計画の認定を受けた者であること（認定新規就農者：5 年後の農業所得の目標が 3,000 千円以上見込まれる計画である者）

エ 人・農地プランに中心となる経営体として位置づけられた者（見込みを含む）又は農地中間管理機構から農地を借り受けた者

オ 就農後の資金交付金を除く前年所得が 3,500 千円未満の者

カ 生活保護等、生活費を支給する国・県・市の他の事業と重複受給でないこと 等

(4) 交付予定者

21 人 [茂木北部 4 人 東長崎 3 人 その他旧市 1 人 三和 3 人 琴海 8 人 外海 2 人]

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金※	地方債	その他	一般財源
千円 29,250	千円 —	千円 29,250	千円 —	千円 —	千円 —

※長崎県農業次世代人材投資事業費補助金（国→長崎県）

【参考】農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金）受給者（予定を含む）一覧

(1) 平成 24 年度から受給 (交付終了 4 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
44	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 23 年度	アスパラガス	H28 終了
50	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 24 年度	ミニトマト	H29 終了
46	茂木南部 (千々・大崎・宮摺)	平成 24 年度	びわ	H29 終了
51	三和 (川原・宮崎)	平成 23 年度	びわ	H28 終了

●受給終了者 4 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(2) 平成 25 年度から受給 (交付終了 2 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
40	三和 (川原・宮崎)	平成 25 年度	草花	H29 終了
41	琴海 (形上・尾戸)	平成 25 年度	アスパラガス	H29 終了

●受給終了者 2 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(3) 平成 26 年度から受給 (対象 2 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
47	琴海 (形上・尾戸)	平成 26 年度	アスパラガス	
46	三和 (川原・宮崎)	平成 26 年度	草花	

●受給者 2 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(4) 平成 27 年度から受給 (対象 2 人) (交付停止 1 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
44	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 27 年度	アスパラガス	
28	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 27 年度	アスパラガス	H30 辞退により中止
35	三和 (川原・宮崎)	平成 27 年度	草花	

●受給者 2 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

●受給者 1 人は、今年度より受給を辞退し来年度より農外で就職予定。

(5) 平成 28 年度から受給 (対象 3 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
29	茂木北部 (太田尾・飯香浦)	平成 28 年度	いちご	
44	茂木北部 (茂木)	平成 27 年度	花木	
40	東長崎 (矢上・日見)	平成 27 年度	ミニトマト	

●受給者 3 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(6) 平成 29 年度から受給 (対象 7 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
39	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 29 年度	草花	
28	その他旧市 (旧市北部)	平成 29 年度	いちご	
46	東長崎 (戸石)	平成 29 年度	花き	
43	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 29 年度	きゅうり	
29	琴海 (形上・尾戸)	平成 29 年度	アスパラガス	
46	三和 (川原・宮崎)	平成 29 年度	草花	
31	茂木北部 (茂木)	平成 27 年度	花き	

●受給者 7 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(7) 平成 30 年度から受給 (対象 1 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
33	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 30 年度	ミニトマト	

●受給者 1 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(8) 平成 31 年度から受給 (対象 6 人)

年齢	地 区	就農年度	品 目	備 考
40	外海 (神浦・黒崎)	平成 31 年度	ミニトマト	
27	外海 (神浦・黒崎)	平成 31 年度	畜産	
26	東長崎 (矢上・日見)	平成 31 年度	きくイモ	
40	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 31 年度	各種野菜	
31	琴海 (長浦・戸根・戸根原)	平成 31 年度	ミニトマト	
30	茂木北部 (太田尾・飯香浦)	平成 31 年度	各種野菜	

※ 表(1)~(8)の年齢は平成 31 年 4 月 1 日現在

■ 平成 31 年度受給予定者 21 人 (受給終了者等 7 人含む累計は 28 人)

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
210～ 211	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	1-11	青壮年新規就農給付金 事業費	千円 7,050

1 概 要

農業従事者の高齢化や減少が進む中、国の支援制度である農業次世代人材投資資金の対象とならない45歳以上の青壮年層について、長崎市の重要な農業の担い手として育成・確保を図るため、経営が不安定な就農直後の経費負担を軽減する給付金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を促すもの。

2 事業内容

- (1) 給付額 給付対象者1人当たり年間1,200千円
ただし、新たに10a以上の耕作放棄地を解消する者については、10a当たり50千円を加算する。
- (2) 給付期間 最長2年間
- (3) 給付対象者
- ア 就農時の年齢が45歳以上65歳未満の者であって、専業で農業を新たに開始する者(ただし、親の農業経営を継承する者は、新たに10a以上の耕作放棄地を解消する者に限る)
- イ 次に掲げる要件を満たす独立・自営就農であること
- ・農地の所有権又は利用権を有していること
 - ・主要な農業機械・施設を所有し、又は借りていること
 - ・生産物出荷や生産資材等取引を行い、経営収支を対象者名義の通帳及び帳簿で管理すること
 - ・農業経営に関する主宰権を有していること
 - ・生計を一にする者がこの給付金又は農業次世代人材投資資金の支給を受けていないこと
- ウ 青年等就農計画の認定を受けた者であること(認定新規就農者：5年後の農業所得の目標が3,000千円以上見込まれる計画である者)
- エ 人・農地プランに中心となる経営体として位置づけられた者(見込みを含む)又は農地中間管理機構から農地を借り受けた者
- オ 生活費の確保を目的とした国、県及び市の給付等を受けていないこと
- (4) 給付予定者 7人[茂木北部1人 茂木南部1人 東長崎1人 三重1人 旧市西部1人 三和2人]

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債	その他	一般財源
千円 7,050	千円 —	千円 —	千円 —	千円 7,050

【参考】

青壮年新規就農給付金受給者（予定を含む）一覧

(1) 平成 29 年度から受給（3名）

年齢	地 区	就農年度	品 目
49	三重 (三重)	平成 29 年度	野菜 (ごぼう等)
65	東長崎 (古賀)	平成 29 年度	野菜 (しょうが)
62	三和 (川原・宮崎)	平成 29 年度	果樹 (びわ)

●受給者 3 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(2) 平成 30 年度から受給（1名）

年齢	地 区	就農年度	品 目
46	茂木南部 (千々)	平成 30 年度	果樹 (びわ)

●受給者 1 人は、就農後に定着し、概ね認定計画に沿った生産を行っている。

(3) 平成 31 年度から受給（3名）

年齢	地 区	就農年度	品 目
51	三和 (川原・宮崎)	平成 31 年度	野菜 (各種)・果樹 (びわ)
57	茂木北部 (田手原)	平成 30 年度	野菜 (各種)
50	旧市西部 (手熊・柿泊)	平成 31 年度	野菜 (各種)

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
212～ 213	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	4- 1～3 5～7	農業金融対策費	千円 1,406,471

1 概 要

農業者等が金融機関から借り入れる資金の利息負担を軽減し、農作業の効率化、生産の高品質化及び早期の災害復興等を推進し、農業経営の安定に資するため、利子補給等を行うもの。

2 事業内容

事 項 名	事 業 内 容
(1) 農業近代化資金 利子補給補助金 14千円	農業経営の近代化に資するため、融資機関が貸し付ける施設資金等に本市単独の利子補給を行うことで、当該農業者の利息負担の軽減を図る。 市利子補給率 0.60% 末端貸付利率 1.00% (30歳未満新規就農者は0%)
(2) 農業経営基盤強化資金 利子補給補助金 148千円	農業経営改善計画の認定を受けた農業者(認定農業者)に対し利息負担を軽減し、円滑な事業推進及び農業者の長期的な経営安定を図る。 市利子補給率 0.135、0.25% 県利子補給率 0.135、0.25% (長崎県農業経営基盤強化資金利子助成事業費補助金) 合計 0.27、0.5% 末端貸付利率 0～2.00%
(3) 農業活性化特別支援資金 利子補給補助金 703千円	農業活性化特別支援資金を融資機関が貸し付ける場合に、農業者等の利息負担を軽減し、経営安定と農業の活性化を図る。 市利子補給率 1.60～2.45% 末端貸付利率 1.00% (認定農業者及び新規就農者は0%)
(4) 台風13号農業経営緊急 対策資金利子補給補助金 515千円	平成18年9月台風13号の被害農業者の経営安定を図るため、農協系統資金の貸付けを受けた農業者につき利子補給を行い、農業者の利息負担を軽減することで早期の災害復興に資する。なお、平成24年2月並びに平成28年1月の寒害の被害農業者に対し、各2箇年の償還猶予を設けている。 市利子補給率 1.8% 末端貸付利率 0%
(5) 燃油高騰等農業経営緊急 対策資金利子補給補助金 9千円	燃油高騰等により農業者の生産経費が増加しているなか、農業者の負担を軽減し、生産意欲の維持と農業経営の安定を図るため、農協系統資金借受者につき利子補給を行う。 市利子補給率 1.0% 末端貸付利率 0%
(6) 農業振興資金預託金 1,405,082千円	肥育牛経営者の素牛導入に要する資金等の原資を融資機関に一定期間預託し、経営安定を図るため協調融資を行う。 末端貸付利率 1.3%
合計 1,406,471千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳			
	県支出金※1	地方債	その他※2	一般財源
千円 1,406,471	千円 73	千円 -	千円 1,405,082	千円 1,316

※1 長崎県農業経営基盤強化資金利子助成事業費補助金

※2 預託金元金収入

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
214～ 215	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	7-1	【補助】農業振興施設 整備事業費補助金 担い手農家支援施設	千円 67,200

1 概 要

本事業は、農業者等が経営の安定や発展を図るために実施する、生産規模の拡大、生産方式の改善及び効率的・省力的技術導入等の整備に係る投資負担の軽減について、国の交付金事業の活用により支援を行い、持続可能な農業経営体の育成に資するもの。

2 事業内容

事業区分：強い農業づくり交付金（国庫事業）

実施地区：琴海地区

事業主体：営農集団

受益戸数：3戸（花き：3戸）

事業対象：低コスト耐候性ハウス整備

受益面積：A=4,000㎡

総事業費：112,000千円

補 助 金：67,200千円（国庫補助金 56,000千円 補助率：1/2）

（県補助金 11,200千円 補助率：1/10）

事業スケジュール：平成30年8月

H31年度以降構想協議により関係機関と協議

平成31年2月

国より需要額調査の実施

4月～

- ・国より内報
- ・事業実施に向けた事務手続き
- ・事業実施



低コスト耐候性ハウス整備

一般的に普及している鉄骨補強パイプハウス等の基礎部分や接合部分を、強風や積雪に耐えられるよう補強・改良することで、ガラス温室や鉄骨ハウス並の耐候性（風速50m/s以上又は耐雪荷重50kg/㎡以上）を備える。

3 財源内訳

総事業費 ②	予算計上額 ②	財 源 内 訳			事業主体負担額 ①-②
		県支出金※	その他	一般財源	
千円	千円	千円	千円	千円	千円
112,000	67,200	67,200	—	—	44,800

※長崎県強い農業づくり交付金

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
214~ 215	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業 振興費	8-1	【単独】農業振興施設 整備事業費 道の駅夕陽が丘そとめ	千円 6,000

1 概 要

道の駅夕陽が丘そとめのレストラン付近は、多くの来客者が景色を眺めるビューポイントであるため、景観に配慮したインターロッキング舗装（ $d=5\text{cm}$ ）で施工されているが、商品搬入経路でもあるため部分的に車両荷重に耐えられず、欠けや歪みが生じている。搬入経路と来客者の安全歩行の両立を図るため、景観に馴染み、また、車両荷重にも耐えられる車道用インターロッキング舗装（ $d=8\text{cm}$ ）を行うもの。

2 事業内容

(1) 工事請負費 6,000千円

内容：道の駅夕陽が丘そとめ舗装改修工事（撤去・敷設）

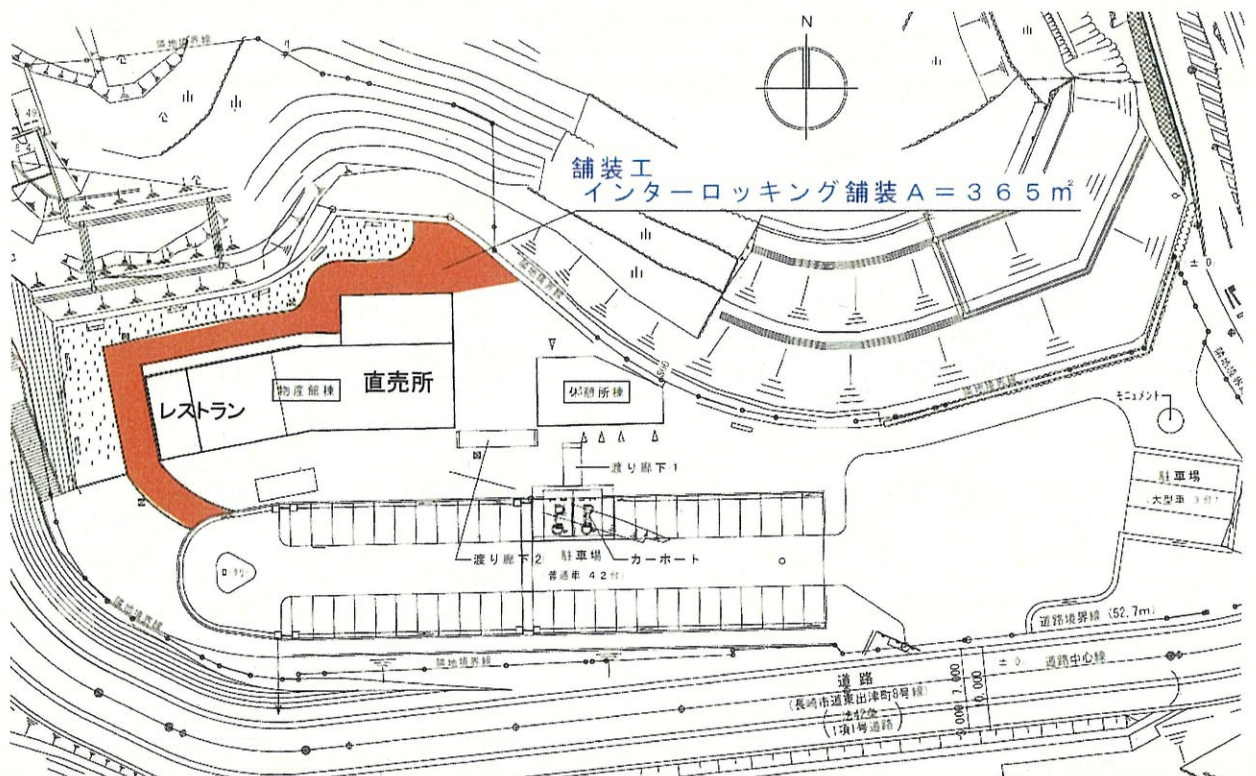
インターロッキング舗装（ $d=8\text{cm}$ ） $A=365\text{m}^2$

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 6,000	千円 -	千円 -	千円 6,000	千円 -	千円 -

※ 過疎対策事業債 充当率 100%

4 平面図



5 現況写真



レストラン周辺（駐車場側）



レストラン周辺（海側）

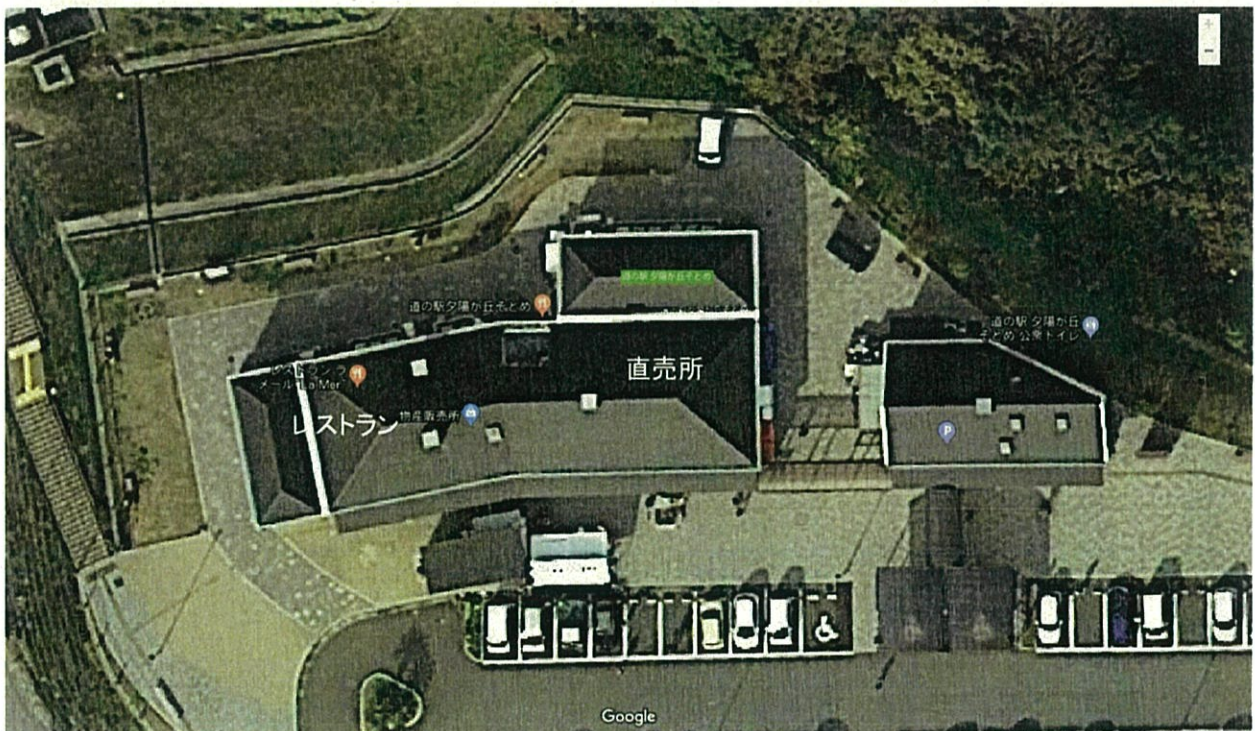


レストラン周辺（出津集落側）



直売所周辺（出津集落側）

航空写真



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
214～ 215	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	8-2	【単独】農業振興施設 整備事業費 三和宮崎地区ほ場	千円 6,800

1 概 要

平成 22 年度に整備が完了し、共用開始された三和宮崎地区ほ場においては、山土の転圧により排水が悪く、農作物の成長に支障をきたしているため、暗渠排水施設の整備を行い、先進的な農業に取り組む農業生産団体の継続につなげるため整備工事を行うもの。

2 事業内容

- (1) 件 名：三和宮崎地区ほ場暗渠排水整備工事
- (2) 事業主体：長崎市
- (3) 事業箇所：長崎市宮崎町 1324 番地ほか
- (4) 事業内容：集水樹の設置：10ヶ所、暗渠排水管の設置：総延長 1,326m
- (5) 事業費：6,800 千円
- (6) 受益面積：A=3.3 ha

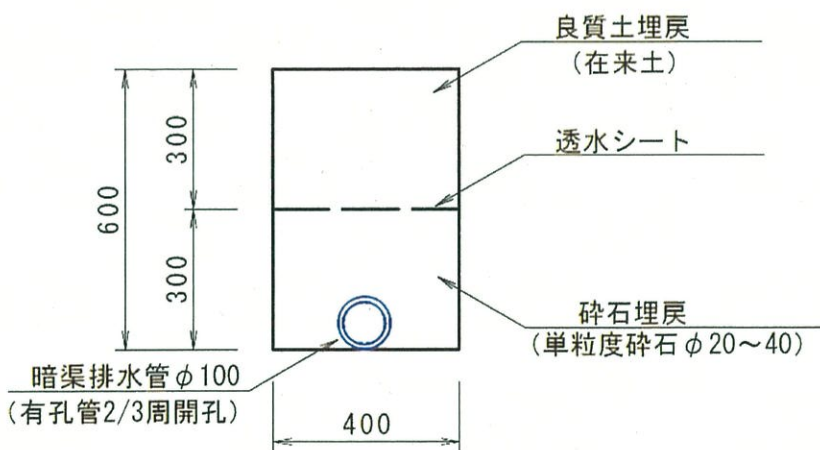
【参考】三和宮崎ほ場の整備の概要

- (1) 造成面積：A=約 5.7ha
- (2) 耕地面積：A=約 3.3ha
- (3) 区画数(耕地面積)：20 区画 (A=約 0.13ha～0.22ha)
- (4) 総事業費：300,000 千円
- (5) 入植者の状況 (H31.1 現在)
 - ・施設花き 7 区画 (4 経営体)
 - ・施設びわ 5 区画 (3 経営体)
 - ・露地びわ 2 区画 (1 経営体)
 - ・露地野菜 6 区画 (2 経営体)
- (6) 貸付金額：年額：15,000 円/10a (土地面積 33,246 m²)

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 6,800	千円 —	千円 6,400	千円 —	千円 400

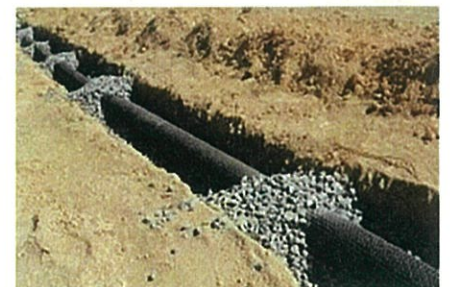
※ 合併特例事業債 充当率 95%



標準断面図



集水柵



暗渠排水管

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
214～ 215	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	9-1	【単独】農業振興施設 整備事業費補助金 担い手農家支援施設	千円 28,780

1 概 要

本事業は、農業者等が経営の安定や発展を図るために実施する、生産規模の拡大、生産方式の改善及び効率的・省力的技術導入等の整備に係る投資負担の軽減について、長崎県補助事業の活用により支援を行い、持続可能な農業経営体の育成に資するもの。

2 事業内容

(単位:千円)

地 区	品 目	事業内容	総事業費	補助率		予算計上額 (補助金額)	事業者(主) 負担額
				県	市		
琴海	アスパラガス	生産ビニールハウス (リースハウス)	18,000	2/5	1/10	9,000	9,000
琴海	中晩柑	生産ビニールハウス	14,000	1/2	1/10	8,400	5,600
茂木・三和	びわ	簡易ハウス	16,500	1/3	1/3	11,000	5,500
琴海	ホルスタイン	高品質乳用牛	4,500	定額	定額	380	4,120
合 計			53,000			28,780	24,220

3 事業内訳

総事業費 ①	予算計上額 ②	財 源 内 訳			事業主体負担額 ① - ②
		県支出金※	その他	一般財源	
千円	千円	千円	千円	千円	千円
53,000	28,780	19,890	—	8,890	24,220

※新構造改善加速化支援事業補助金、高品質乳用牛導入事業費補助金

(参 考)

1. 生産ビニールハウス (リースハウス) 整備



※新設のビニールハウスにより、安定・高品質生産を行い、経営向上を図る。

2. 簡易ハウス導入



※パイプ径を小さくしアーチパイプスパンを広げ、ハウス建設費を抑える。

3. 高品質乳用牛購入



※乳牛を若返らせることにより、高品質な生乳の生産を図る。

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
214～ 215	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	9-2	【単独】農業振興施設整備 事業費補助金 長崎びわ産地再生施設	千円 1,723

1 概 要

びわ優良品種「なつたより」への植栽を推進するとともに、作業を省力化できる高品質化に係る生産出荷資材導入の一部を支援し、びわの継続的・安定的な高品質生産を促し、長崎びわ産地振興対策事業など他の事業や関係団体と連携し、ブランド化を図る。

2 事業内容

(1) 優良新品種補植苗支援事業費補助金【補植事業：市単独】

- ア 事業主体：営農集団
- イ 事業内容：びわ優良品種「なつたより」への補植（A=3.0ha 1,620本）
- ウ 対象経費：苗木代のみ
- エ 総事業費：1,847千円=1,140円/本×1,620本
- オ 補助金額（率） 市：923千円（1/2）
地元負担：924千円（1/2）



(2) 省力化品質向上資材導入支援事業費補助金【省力化事業：市単独】

- ア 事業主体：営農集団
- イ 事業内容：「なつたより」の省力化高品質化資材導入（A=5.0ha 18t）
- ウ 対象経費：梱包圧縮有機質資材代のみ
- エ 総事業費：1,600千円=32千円/10a×5.0ha
- オ 補助金額（率） 市：800千円（1/2）
地元負担：800千円（1/2）



3 財源内訳

総事業費 ①	予算 計上額 ②	財 源 内 訳				事業者(主) 負担額 ①-②-③
		県支出金	地方債	その他	一般財源	
千円 3,447	千円 1,723	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1,723	千円 1,724

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
214～ 215	6 農林水 産業費	1 農業費	3 農業振興費	9-3	【単独】農業振興施設整備 事業費補助金 農業新規参入促進施設	千円 27,500

1 概 要

農業従事者の高齢化や担い手不足等により、農業生産力の低下と遊休農地の拡大等が深刻な問題となっており、農業の活性化を図るためには、農業へ参入しやすい条件を整え、新たな担い手の獲得・育成に努める必要がある。

このため、農業に新規参入しようとする、又は、遊休農地等を活用して規模拡大により雇用の拡大を図ろうとする企業又は個人に対し生産基盤整備や小規模土地基盤整備等の支援を行い、投資負担の軽減を図り、新たな担い手の育成、着業後の定着及び遊休農地の活用につなげるものである。

2 事業内容

- (1) 事業主体 農業に新規参入しようとする企業又は個人 等
(ただし、人・農地プランに中心となる経営体として
位置づけられ、又は位置づけられる見込みの者)
- (2) 対象事業
ア 生産基盤整備事業（ハウス／附帯施設等）
イ 小規模土地基盤整備事業（圃場進入路／農地造成
・改良／給排水施設／整地／客土等）



H30 東長崎地区野菜ハウス

- (3) 面積要件 実施面積が 300 m²以上であること
- (4) 補助率 補助対象経費の2分の1以内
(1事業主体当たりの補助金額：上限 4,000 千円 下限 200 千円)

(5) 事業箇所

- ①旧市北部地区 1件 [果樹基盤整備1件]
②三和地区 2件 [びわハウス1件 野菜基盤整備1件]
③琴海地区 2件 [ミニトマトハウス2件]
④旧市中央地区 1件 [各種野菜ハウス1件]
⑤茂木北部地区 4件 [各種野菜ハウス1件 ミニトマトハウス1件 果樹基盤整備1件
野菜基盤整備1件]

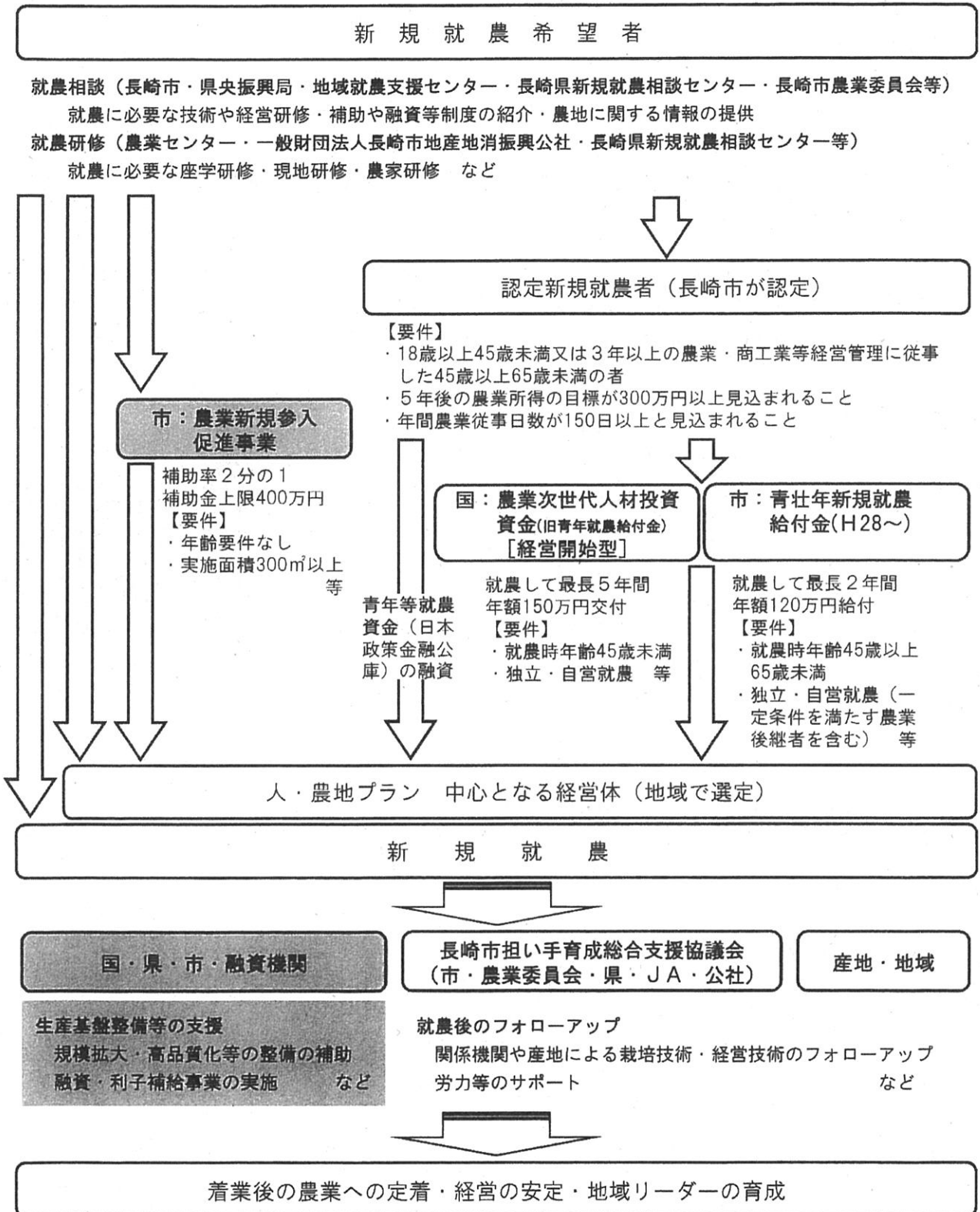
計 10件

【参考】平成19～30年度実績見込み 49件（企業8件・個人41件）

3 財源内訳

総事業費 ①	予算計上額 ②	財 源 内 訳				事業者(主) 負担額 ① - ②
		県支出金	地方債	その他	一般財源	
千円 58,000	千円 27,500	千円 -	千円 -	千円 -	千円 27,500	千円 30,500

【新規就農・定着までのフロー図】



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
218～ 219	6 農林水産業費	2 林業費	2 林業振興費	1-6	長崎県林業公 社貸付金	千円 3, 5 3 1

1 概 要

長崎県内で造林事業を行う公益社団法人長崎県林業公社に対し、長崎市管内の山林経営事業の運営に必要な資金の貸付を行うことにより、その事業の円滑な運営と育成助長を図り、本市における造林事業の促進を図る。

2 事業内容

県林業公社と分収造林契約を締結している長崎市区域内の造林管理面積 1, 105. 47ha のうち H30 年度造林事業施行区域に係る事業費総額から、国庫等補助金、公社資金(経営収入等)及び(株)日本政策金融公庫からの借入金などを差し引いた不足分に対し、県 9 : 市 1 の割合で貸付を行う。

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	地方債	一般財源
千円 3, 5 3 1	千円 -	千円 -	千円 -	千円 3, 5 3 1

4 長崎市負担金の内訳

(単位：千円)

事業内容	事業費	財 源 内 訳			
		国庫等補助金	(株)日本政策金融公庫借入金	公社資金(経営収入等)	貸付金
利用間伐 20ha 高齢級間伐 74ha 作業路 13, 880m	157, 736	造林補助金 65, 911	13, 469	間伐材売 払い収入 43, 040	35, 316
					県(9/10) 31, 785 市(1/10) 3, 531

5 貸付条件

貸付利率	償還期限	平成 30 年度貸付金	貸付金残額 〔平成 30 年 12 月末現在〕
無利子	60 年以内	3, 710 千円	276, 169 千円

6 その他

県林業公社は、昭和 44 年度から開始した旧長崎市、旧外海町、旧三和町及び旧琴海町からの借入金総額 207, 795 千円について、平成 13 年度及び 14 年度に一括して繰上償還し、その上で無利子化して再度借り入れた。なお、償還は平成 40 年度から開始予定。

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
218～ 219	6 農林水 産業費	2 林業費	3 山林管理費	2-1	【補助】山林整備事業費 公有林	千円 18,600

1 概 要

長崎市が直接管理している市有林について、森林資源の有効活用と公益的機能の充実を図るため、森林経営計画等に基づき、人工林の下刈や間伐、路網整備等を実施する。

2 事業内容

(1) 間伐等 事業費：13,045千円（補助対象額7,505千円：補助率68%）

作 業 種		実施面積/延長	事業箇所
利用間伐(枝条巻付け含む)	補助	13.00 ha	網場町、春日町
下刈(片付有)	単独	7.90 ha	上戸町4丁目、茂木町他
防火線手入れ	単独	1.81 ha	上戸町4丁目、大崎町他
防火広場手入れ	単独	1.33 ha	上戸町4丁目、上浦町他
枝打(間伐)	単独	7.70 ha	網場町、春日町

(2) 路網整備 事業費：4,677千円（補助対象額3,441千円：補助率87%）

作 業 種		実施面積/延長	事業箇所
森林作業道 (W=2.5m 林業機械走行用)	補助	1,500 m	網場町、春日町
作業道刈払	単独	4,830 m	小江町、網場町他
巡視歩道手入れ	単独	110 人	市有林巡視区域全域

(3) 事務費 878千円

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳			
	県支出金 ※	地方債	その他	一般財源
千円 18,600	千円 8,103	千円 -	千円 -	千円 10,497

※ 林業・木材産業成長産業化促進対策事業

<参考> 市有林の面積内訳

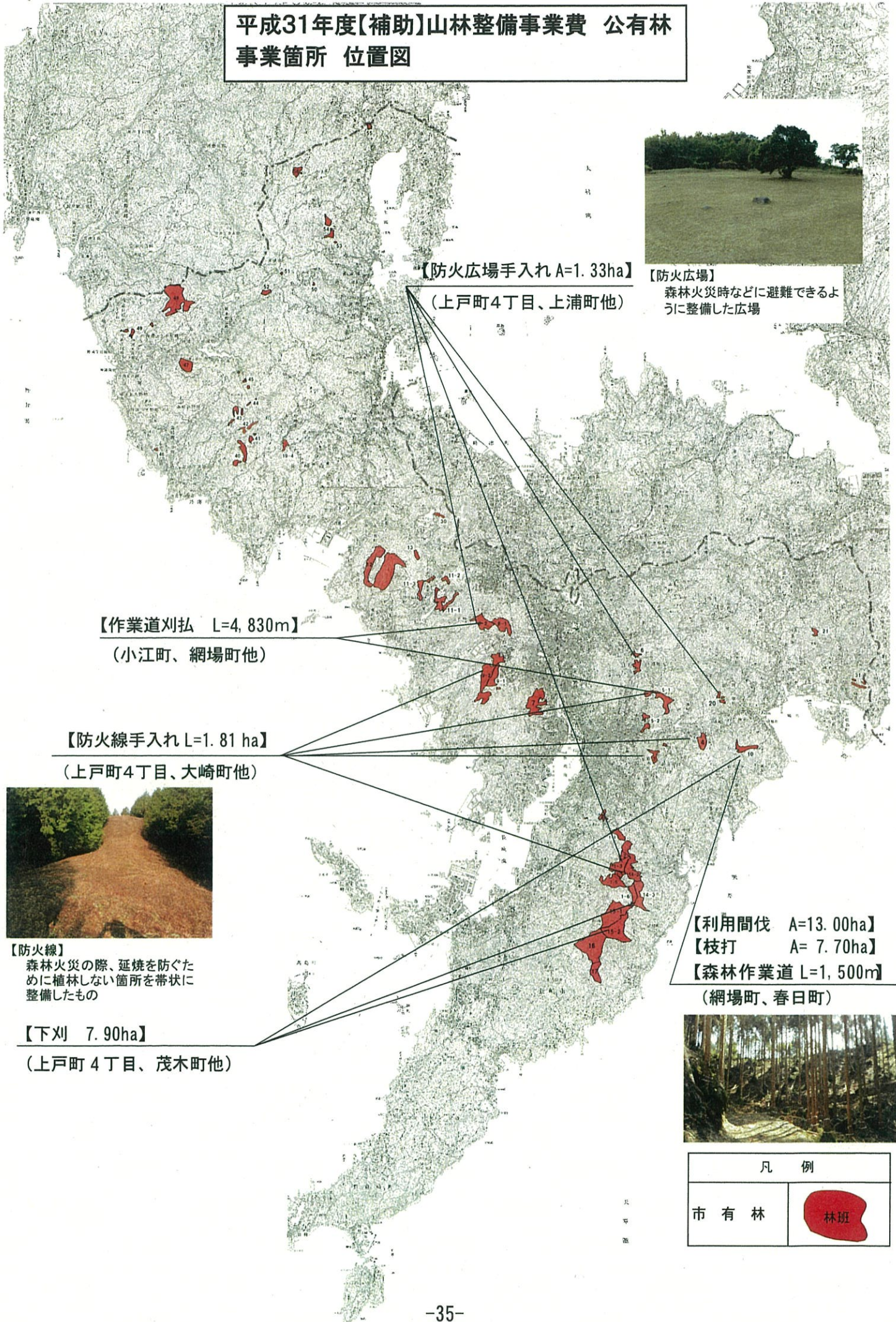
単位：ha

市直営林	分 収 林					採草地	総 計
	地元分収	官行造林	公社造林	県行造林	森林総合 研究所		
1,308	298	65	204	298	167	254	2,594

直営林(植栽樹種)の内訳

植栽樹種	人 工 林						天然林	合計
	ヒノキ	スギ	マツ	クヌギ	その他	計		
面積(ha)	544.60	75.05	3.19	9.80	34.97	667.61	640.39	1,308
率(%)	81.6	11.2	0.5	1.5	5.2	100.0	-	-

平成31年度【補助】山林整備事業費 公有林
事業箇所 位置図



【防火広場手入れ A=1.33ha】
(上戸町4丁目、上浦町他)



【防火広場】
森林火災時などに避難できるように整備した広場

【作業道刈払 L=4,830m】
(小江町、網場町他)

【防火線手入れ L=1.81ha】
(上戸町4丁目、大崎町他)



【防火線】
森林火災の際、延焼を防ぐために植林しない箇所を帯状に整備したもの

【利用間伐 A=13.00ha】
【枝打 A=7.70ha】
【森林作業道 L=1,500m】
(網場町、春日町)



【下刈 7.90ha】
(上戸町4丁目、茂木町他)

凡 例	
市 有 林	林 班

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
220～ 221	6 農林水 産業費	2 林業費	6 市民ふれあ いの森費	1-1	指定管理者候補者選定審 査会費 体験の森	千円 124

1 概 要

体験の森の指定管理者について、現在の指定期間が平成32年（2020年）3月31日までとなっていることから、平成31年度に次期指定管理者候補者の公募を行い、指定管理者候補者選定審査会により次期指定管理者候補者の審査及び選定を行うもの。

2 事業内容

(1) 選定審査会の所掌事務

指定管理者の候補者の選定に関する必要な事項の審査に関すること。

(2) 組織

ア 人数：5人

イ 構成：外部委員

ウ 開催回数：3回

(3) スケジュール（案）

平成31年2月	2月議会（選定審査会費予算審査）
平成31年（2019年）4～5月	選定審査会（第1回）（募集要項等説明）
平成31年（2019年）6月	6月議会（方針、募集要項の説明）
平成31年（2019年）7月～	公募期間（3か月）
平成31年（2019年）10月	選定審査会（第2回）（現地、審査方法確認） 選定審査会（第3回）（面接審査、候補者決定）
平成31年（2019年）11月	11月議会（指定議案及び補正予算（債務負担行為）審査）
平成32年（2019年）2月	協定書の締結
平成32年（2019年）4月	次期指定管理者による管理開始

(4) 予算内訳

ア 報酬	(会長) @8,700円×1人×3回=26,100円 (委員) @7,850円×4人×3回=94,200円	計 121千円
イ 茶菓費	3千円	

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債	その他	一般財源
千円 124	千円 -	千円 -	千円 -	千円 124

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
222～ 223	6 農林水 産業費	2 林業費	7 いこいの里費	1-1	あぐりの丘運営費	千円 94,967

1 概 要

あぐりの丘を含むいこいの里は、「市民参加で創る、人と自然のつながりを思い出し体感する場」及び「食農教育」をコンセプトに、市民が交流・体験・遊びを通して自然とふれあうことができる施設である。

平成 20 年度以降、子ども遊具や広場整備、里山・森林地域の景観整備などを実施するとともに、平成 25 年度から市民協働などに取り組んできたこともあり、来園者は、平成 20 年度の約 14.5 万人から平成 27 年度以降は 30 万人まで増加しており、平成 31 年度においても、更に多くの市民に来園していただけるよう施設の運営に努めるもの。

2 事業内容

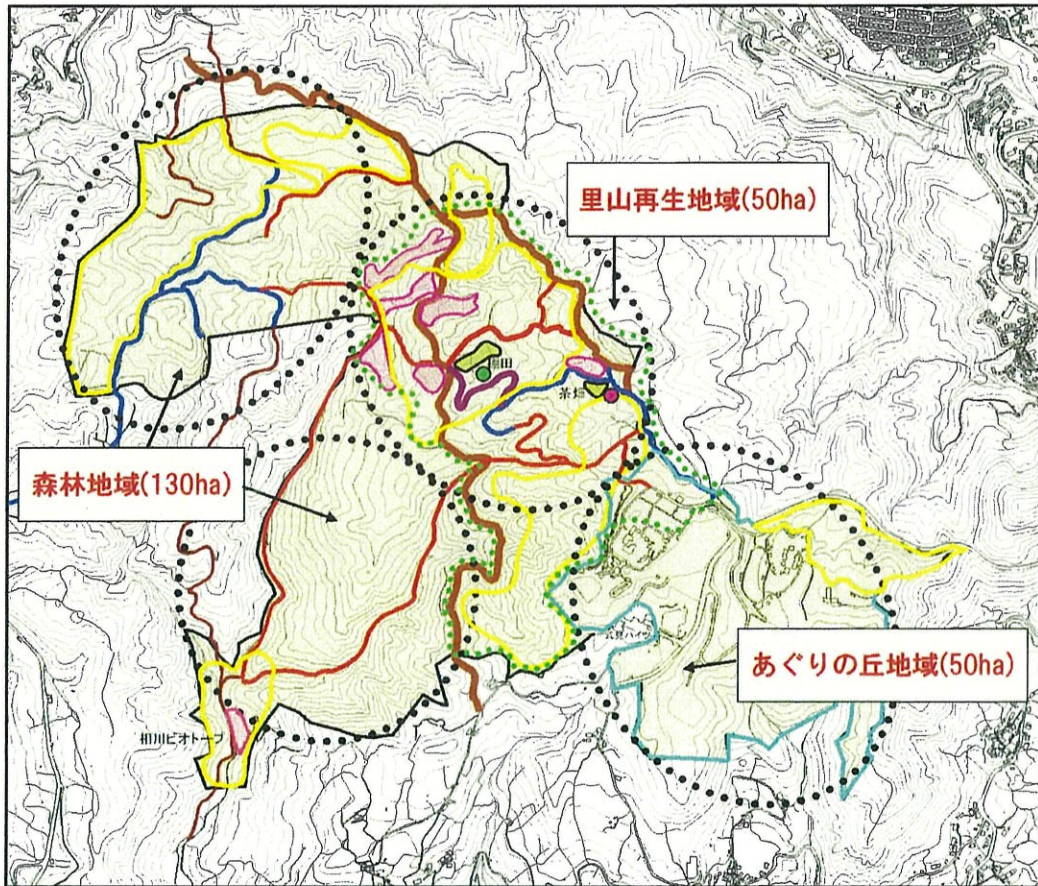
- (1) 委託料 42,025 千円
- (ア) 建物、電気、上下水道等の基盤施設の維持管理 . . . 19,062 千円
 - (イ) 運営管理 . . . 12,500 千円
 - (ウ) 園内の除草等 . . . 3,200 千円
 - (エ) 園内の花壇・花畑等の維持管理 . . . 3,100 千円
 - (オ) 各種イベントの企画・実施・交通誘導等 . . . 4,163 千円
- (2) その他経費 52,942 千円
- (ア) 人件費（嘱託（8名）の報酬、共済費） . . . 16,945 千円
 - (イ) 人件費（報償費） . . . 80 千円
 - (ウ) 光熱水費 . . . 18,876 千円
 - (エ) 修繕費 . . . 8,431 千円
 - (オ) 消耗品費 . . . 3,890 千円
 - (カ) 飼料費 . . . 1,374 千円
 - (キ) その他（燃料、使用料及び賃借料、備品購入など） . . . 3,346 千円

3 財源内訳

事業費	財源内訳			
	国庫支出金	地方債	その他 ※	一般財源
千円 94,967	千円 -	千円 -	千円 5,014	千円 89,953

※料理体験教室受講料等

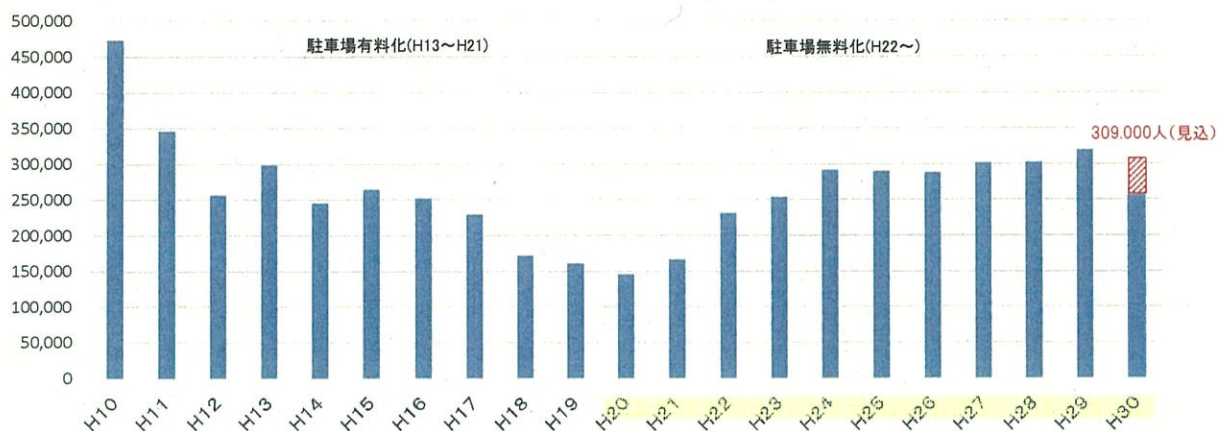
4 いこいの里全体図



凡 例					
	いこいの里区域		車道（既設修復）		棚田・ほ場整備
	あぐりの丘地域		作業道路（新設）		トイレ
	里山整備エリア		往環道（重点整備）		炭焼窯（体験用）
	森林整備		歩道（森の小径整備）		

5 来園者数の推移

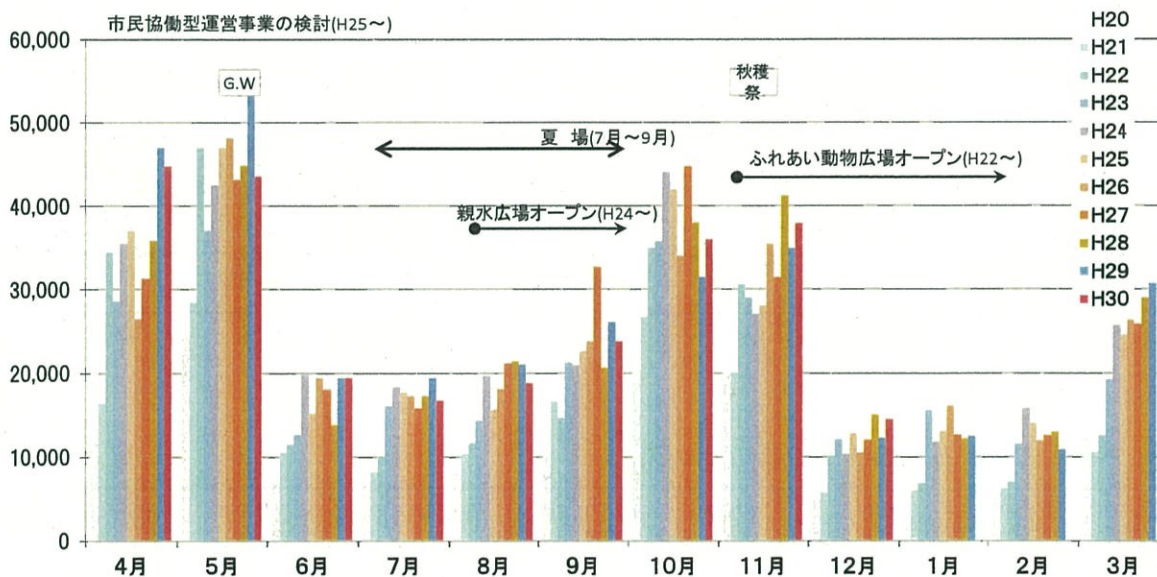
来園者数の推移 (H10～H30.12)



項目	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
来園者(人)	472,684	345,887	255,394	297,884	244,841	263,968	251,278	228,523	171,605	160,363
項目	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
来園者(人)	145,417	165,618	230,686	252,704	291,063	289,191	286,820	300,714	301,516	318,385
項目	H30	H30								
来園者(人)	254,963	309,000								

(12月末時点) (3月末見込)

来園者数月毎の推移 (H20年度～H30年度)



年月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H20	20,442	24,394	6,955	6,878	8,781	10,302	20,337	20,465	5,051	2,975	6,162	12,675
H21	16,362	28,452	10,472	8,228	10,372	16,579	26,713	20,020	5,707	5,998	6,182	10,533
H22	34,454	46,984	11,427	10,022	11,597	14,558	34,938	30,549	9,948	6,787	6,946	12,476
H23	28,579	37,003	12,575	16,032	14,302	21,206	35,746	28,957	12,023	15,530	11,519	19,232
H24	35,464	42,519	19,766	18,301	19,679	20,916	44,003	27,019	10,253	11,757	15,707	25,679
H25	37,040	46,949	15,157	17,639	15,587	22,540	41,956	28,032	12,731	13,064	14,001	24,495
H26	26,442	48,110	19,339	17,169	18,007	23,706	33,990	35,422	10,451	16,039	11,877	26,268
H27	31,259	43,076	17,931	15,755	21,110	32,644	44,711	31,452	11,949	12,561	12,489	25,777
H28	35,781	44,820	13,720	17,162	21,370	20,584	37,976	41,153	14,997	12,129	12,886	28,938
H29	46,945	53,300	19,345	19,341	20,948	26,026	31,402	34,912	12,188	12,466	10,842	30,670
H30	44,691	43,502	19,377	16,652	18,727	23,715	35,981	37,904	14,414			
平均	32,496	41,737	15,097	14,834	16,407	21,161	35,250	30,535	10,883	10,931	10,861	21,674

6 市民協働の状況

① 活動団体数

	H25	H26	H27	H28	H29	計
活動団体数	6	26	38	39	36	145
関連団体数	34	46	75	93	100	348
所属人数	638	1,001	1,370	1,645	1,668	6,322
活動のべ日数	データなし	161	280	316	328	1,085

② やってみよう

	H25	H26		H27		H28		H29		計
	第1回 12/1	第2回 5/11	第3回 11/9 11/29	第4回 5/24	第5回 10/18	第6回 4/24	第7回 10/16	第8回 4/16	第9回 10/22	
プログラム数	6	5	6	13	12	16	17	19	20	114
体験者数	データなし	データなし	データなし	153	420	433	624	677	407	2,714

③ 活動プラン

	H25	H26	H27	H28	H29	計
活動のべ日数	データなし	161	280	316	328	1,085
体験者数	データなし	3,374	4,964	6,515	3,527	18,380

④ 市民活動による体験者総数 (②+③)

	H25	H26	H27	H28	H29	計
体験者総数	データなし	3,374	5,537	7,572	4,611	21,094

⑤ あぐりの学校

	H25	H26	H27	H28	H29	計
参加人数	222	121	141	134	86	704

7 運営状況



ちびっこ広場



ふれあい動物広場



親水広場



採って作って食べよう体験



切りばら体験



幼稚園・保育所園芸体験



障害者園芸体験



田植・稲刈体験（田植え体験）

8 市民活動団体との協働の状況

1) 「やってみよう」の実施



あぐりフェス（やってみよう）



あぐりフェス（やってみよう）

あぐりフェス
11th

あぐりフェス
あぐりの丘で
やってみよう!

みんなのやりたいが集まる日
子どもから大人まで楽しめる28のプログラム

あぐりの丘の羊の毛を使って
織物を作りたい!

みんなであぐりの丘を
絵画にしたい!

里山に癒しスポットを
作りたい!

ロケーションを
活かしたアートに
チャレンジしたい!

自然の中で音楽を
奏でたい!

自然の中で音楽を
奏でたい!

芝生広場で海を
見ながら
ヨガをしたい!

2018.10.21 (日)

時間 | 10:00-16:00
会場 | 長崎市いごの里 あぐりの丘

この催しは、「あぐりの学校」に参加する市民や、普段からあぐりの丘で活動する活動者たちが「あぐりの丘でやってみよう」をテーマに企画した手作りイベントです。あぐりの丘を楽しくするコーナーで、新しいプログラムが盛りだくさん！秋のあぐりの丘にぜひお越しください!

第11回（29プログラム）

2) 活動プラン



森林ヨガ



竹細工教室



ガーデニング



ネイチャーゲーム（自然遊び）

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
224～ 225	6 農林水 産業費	3 水産業費	1 水産業 総務費	5-2	飛島磯釣り公園運営費	千円 30,722

1 概 要

市民が海と自然に親しみながら行うレクリエーション等の活動の場を提供し、もって市民の福祉の増進に資するため、指定管理者制度により飛島磯釣り公園の管理運営を行う。

2 事業内容

- (1) 釣場橋梁調査業務委託（東側釣場、北側釣場） 12,824千円
平成9年度の開設から約20年を経過し、施設の老朽化が進んでいることから、支承及び桁を含む釣台全体の損傷個所等の調査を行うもの。
- (2) 指定管理に係る委託料 14,055千円
ア 指定管理者 西彼南部漁業協同組合
イ 指定の期間 平成27年4月1日～平成32年（2020年）3月31日（5年間）
- (3) その他の経費（施設修繕料、樹木伐開委託ほか） 3,843千円

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債※1	その他※2	一般財源
千円 30,722	千円 -	千円 12,800	千円 3,383	千円 14,539

※1 過疎対策事業債 充当率100%

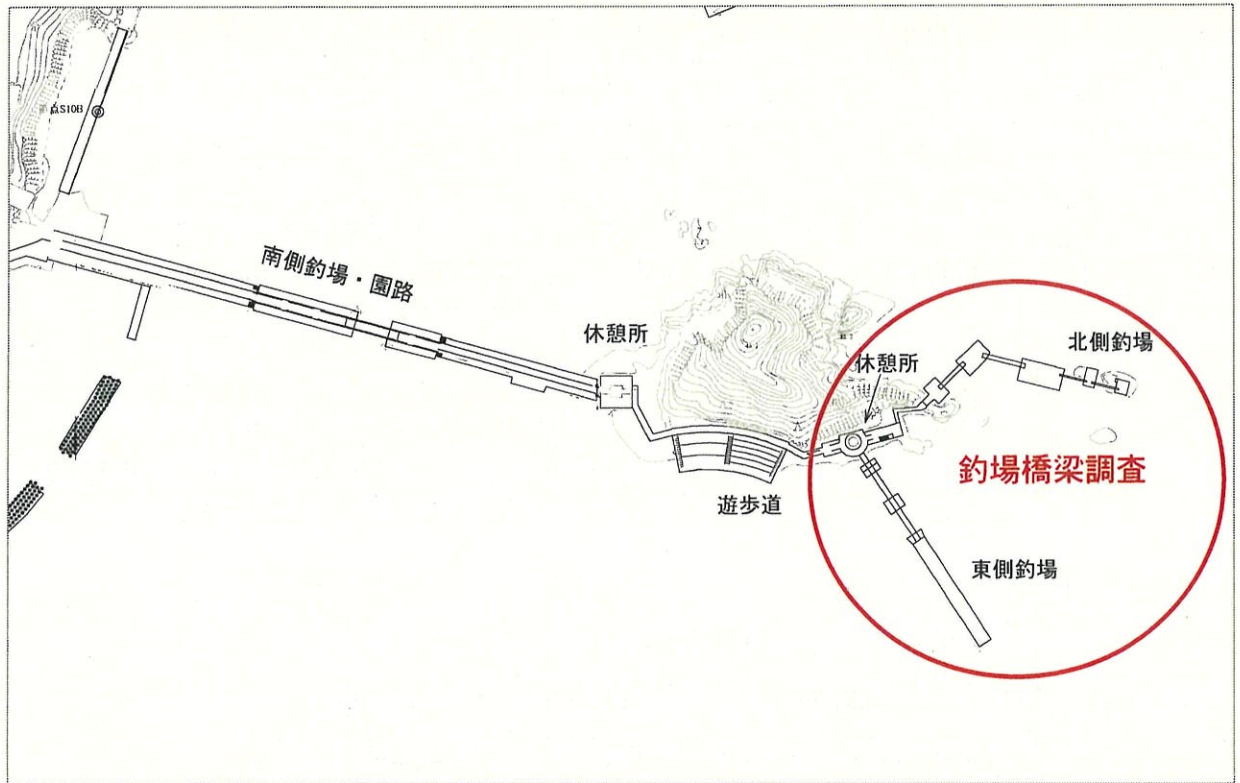
※2 施設使用料 3,331千円、自動販売機電気使用料 52千円

4 飛島磯釣り公園利用状況

(単位：人)

年度	釣入園者	見学入園者	合計
平成25年度	6,797	695	7,492
平成26年度	5,838	1,060	6,898
平成27年度	7,013	1,058	8,071
平成28年度	6,115	782	6,897
平成29年度	6,907	499	7,406
平成30年度(12月末)	5,252	413	5,665

5 配置図



(現況写真)

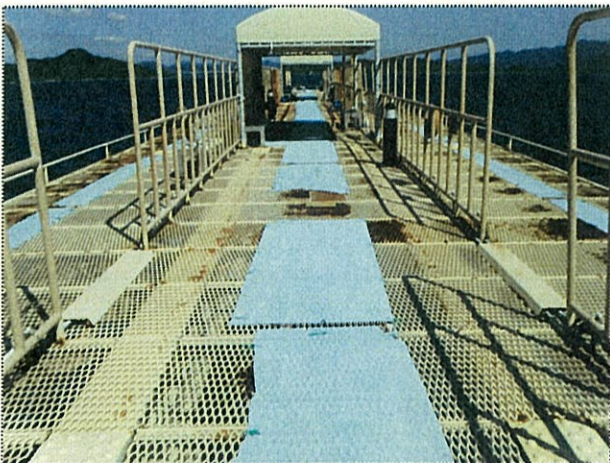
(東側釣台全体)



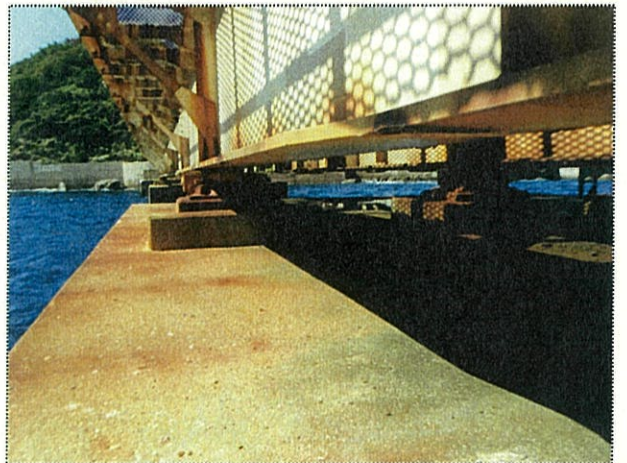
(東側釣台支承)



(東側釣台床)



(東側釣台桁)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
224～ 225	6 農林水 産業費	3 水産業費	1 水産業 総務費	7-1	【単独】水産業施設整備事業費 飛島磯釣り公園	千円 7,600

1 概 要

飛島磯釣り公園は、年間を通して集客が可能なレクリエーション施設であり、春季から秋季にかけては多くの利用客があることから、老朽化した施設の整備を行い施設の安全性の確保を図る。

2 事業内容

- (1) 事業主体 長崎市
- (2) 事業場所 飛島磯釣り公園
- (3) 整備内容 南側釣場圍路防護柵改修工事 L=328m (片側 164m×2)

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 7,600	千円 -	千円 7,600	千円 -	千円 -

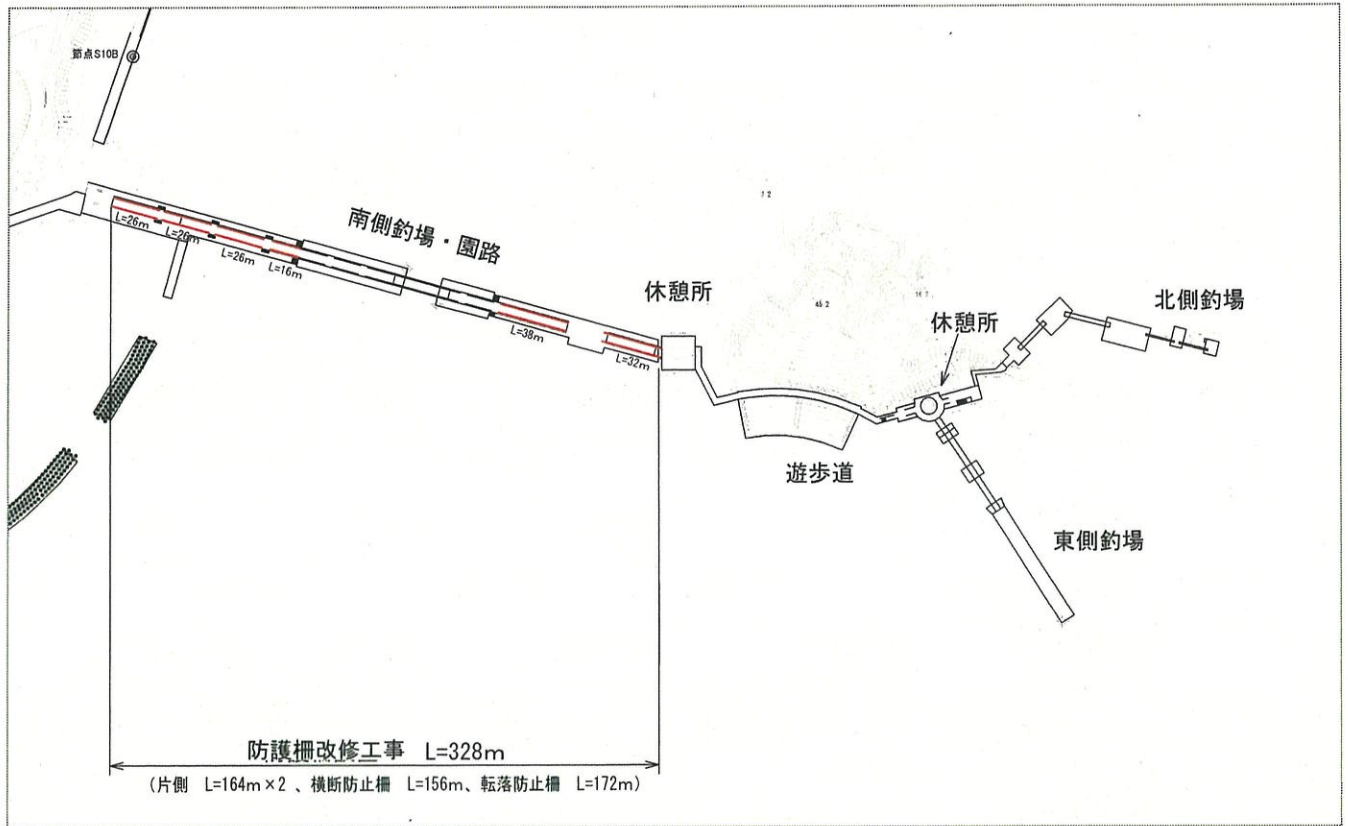
※辺地対策事業債 充当率 100%

4 飛島磯釣り公園利用状況

(単位：人)

年度	釣り入園者	見学入園者	合計
平成 25 年度	6,797	695	7,492
平成 26 年度	5,838	1,060	6,898
平成 27 年度	7,013	1,058	8,071
平成 28 年度	6,115	782	6,897
平成 29 年度	6,907	499	7,406
平成 30 年度 (12 月末)	5,252	413	5,665

5 配置図



(現況写真)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
224～ 225	6 農林水 産業費	3 水産業費	1 水産業 総務費	7-2	【単独】水産業施設整備事業費 高島海水浴場・高島ふれあい キャンプ場	千円 7,800

1 概 要

高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場は、高島の観光の中心的なスポットであり、夏季は多くの海水浴客等が訪れることから、老朽化した施設の整備を行い、施設の安全性の確保を図る。

2 事業内容

- (1) 事業主体 長崎市
- (2) 事業場所 高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場
- (3) 整備内容
 - ア 汚水ポンプ取替工事 (2,500千円)
汚水ポンプ2台のうち1台取替を行う。(H30年度に1台取替済)
 - イ 炊飯棟上屋改修 (5,300千円)
塩害等による劣化が激しい上屋の改修工事を行う。

3 財源内訳

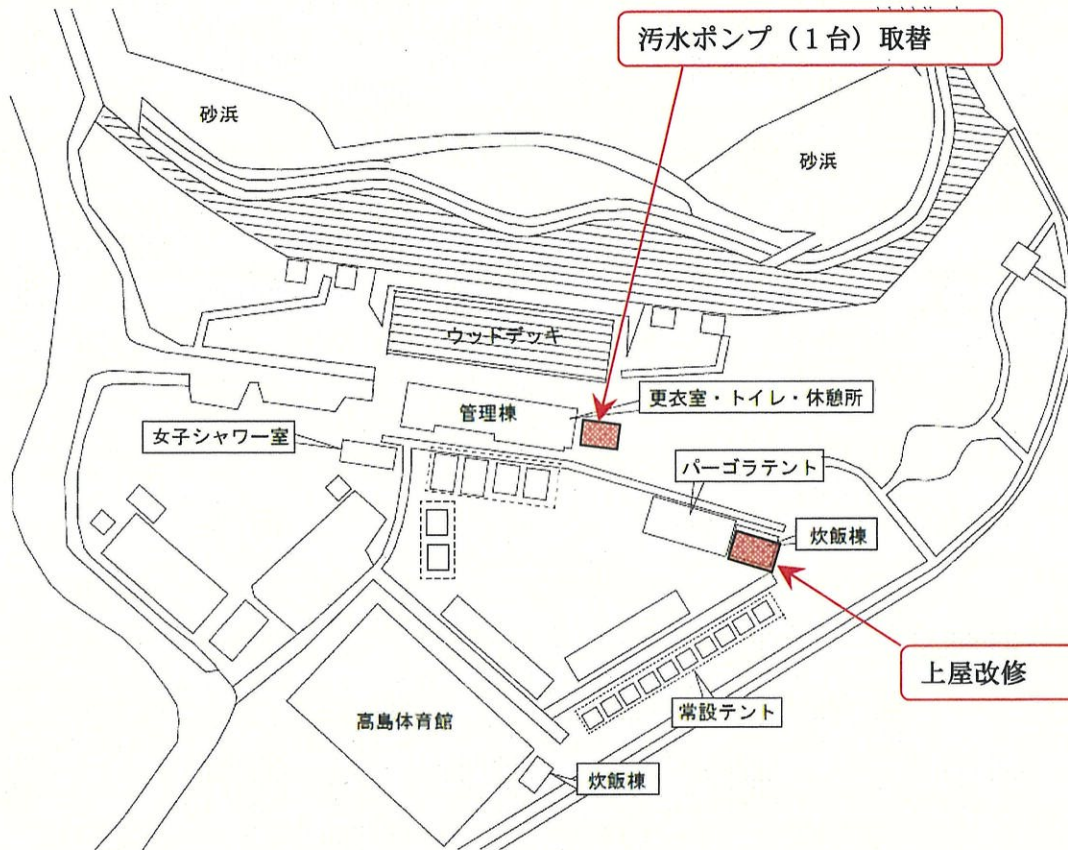
事業費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 7,800	千円 -	千円 7,800	千円 -	千円 -

※辺地対策事業債 充当率100%

4 高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場利用状況 (単位：人)

年度	海水浴場	キャンプ場	合計
平成25年度	14,243	3,878	18,121
平成26年度	7,905	3,232	11,137
平成27年度	11,479	3,669	15,148
平成28年度	14,143	4,325	18,468
平成29年度	12,613	4,133	16,746
平成30年度	11,359	3,338	14,697

5 高島海水浴場・高島ふれあいキャンプ場 配置図



(キャンプ場炊飯棟現況写真)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
224~ 225	6 農林水 産業費	3 水産業費	2 水産業 振興費	1-3	「長崎のおさかな」PR・ おもてなし事業費	千円 7,689

1 目的

長崎は全国2位の漁獲高を有し、魚種の多さでは全国1位と言われている。春夏秋冬それぞれに旬の魚がある長崎ならではの「強み」を活かし、増加が予想される観光客等に対し長崎の魚で「食のおもてなし」を実施するとともに、市民への定着を図ることで消費拡大を図る。また、市民に対し魚食普及を推進することで魚の消費拡大を図ることを目的とする。

2 事業内容

(1) 長崎の魚でおもてなし事業費【6,959千円】

発地型情報発信として30年度に制作したプロモーション動画を羽田空港待合スペース(長崎便)で年間を通して放映するとともに、着地型情報として魚の美味しいまち長崎ガイドブックを市内ホテルや観光施設等に設置することで、観光客等を店舗へ誘導し消費拡大を図る。

(主な内容)

- ・プロモーション動画放映 1,320千円
- ・魚の美味しいまち長崎ガイドブック制作 3,379千円
- ・旬の魚タペストリー制作 165千円
- ・多言語版四季の美味しい魚マグネット制作 400千円
- ・新・ご当地グルメPR(チラシ、販促ツール) 470千円

(2) 鯨のまち長崎 PR 費【326千円】

鯨料理普及のため、市内小学校における「くじら料理教室」及び、夏休みの親子を対象とした「夏休みくじら食文化教室」を開催する。

(主な内容)

- ・教室開催委託料(2回実施) 180千円

(3) 魚食普及事業費【404千円】

ア 大学生と連携し、学生の発想を活かした魚食普及を推進するための仕組みづくりを行う。

(主な内容)

- ・漁船、会場等借上料 147千円

イ 長崎市内の水産関係者で魚食普及に係る情報交換会を開催する。

(主な内容)

- ・講師招聘(旅費、謝金) 106千円

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他 ※2	一般財源
千円 7,689	千円 3,614	千円 -	千円 -	千円 90	千円 3,985

※1 地方創生推進交付金 対象事業費7,228千円×1/2

※2 地域活性化支援事業補助金(鯨のまち長崎 PR 費関係)

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
224～ 225	6 農林水 産業費	3 水産業費	2 水産業 振興費	1-5	水産多面的機能発揮対 策支援費	千円 9,869

1 概 要

漁業者等が行う水産業や漁村の多面的機能(環境・生態系保全、海の安全確保、教育・学習)の発揮に資する活動に対し支援を行うもの。

2 事業内容

- (1)事業主体 : 市内各地区の活動組織 12 組織
(野母崎、三和、三重、橘湾、外海、西彼南部、琴海、福田、茂木、深堀、高島、大村湾地域漁業環境保全会)
- (2)事業期間 : 平成 28 年度～平成 32 年度
- (3)事業内容 : 各活動組織による藻場回復や漂流・漂着物、堆積物の処理等の各種取組み
(ウニ類・魚類の食害生物の除去、モニタリング、ウニフェンスの設置、藻場の保全等により生じた食害生物の利活用、漂流・漂着物、堆積物の処理、教育・学習活動等)
- (4)総事業費 : 74,346 千円
- (5)負担内訳 : 国:55,108 千円 県:9,869 千円(事務費 500 千円を含む) 市:9,369 千円

3 財源内訳

総事業費 ①+②+③	予 算 計上額 ①	財 源 内 訳		国庫支出金 ②	県支出金 ③
		県支出金※ (事務費)	一 般 財 源		
千円 74,346	千円 9,869	千円 500	千円 9,369	千円 55,108	千円 9,369

※ 長崎県水産多面的機能発揮対策交付金

4 活動メニュー

① 環境・生態系保全

ア 水域の保全
 ・藻場の保全
 ・サンゴ礁の保全
 ・種苗放流 等

イ 水辺の保全
 ・干潟の保全
 ・ヨシ帯の保全
 ・漂流漂着物処理
 ・内水面の生態系の維持保全 等

② 海の安全確保

・国境・水域の監視 等
 ・海難救助 等

※多面的機能の理解・増進を図る
取組（教育・学習）
 漁村文化については、上記①、②の活動にあわせて実施する場合に支援



藻場の保全（母藻の設置）



サンゴ礁の保全（オニヒトデの駆除）



干潟の保全（干潟の耕うん）



内水面の生態系の維持・保全・改善（河川清掃）



国境・水域の監視



海難救助（訓練）

5 活動状況

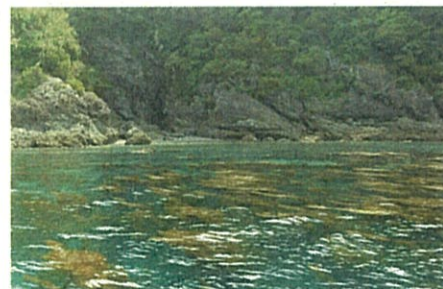
①食害生物の除去作業の様子



ウニ除去作業の様子



活動後



海藻の繁茂状況

②教育・学習活動の様子

活動組織の構成員による講義や現地での体験活動を通して、磯焼けや藻場の保全などについて、より身近な問題として興味関心を持ってもらい、理解を図る。



地元小学校での座学による講義



現地での体験活動（母藻設置のための事前準備作業）

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
224～ 225	6 農林水 産業費	3 水産業費	2 水産業 振興費	1-6	新規漁業就業促進費	千円 6,173

1 概 要

漁業への新規就業者の確保と円滑な着業の促進を図るため、各種支援を行うもの。

2 事業内容

(1)技術習得支援事業

①概 要

漁業就業希望者に対し、技術習得に係る研修期間中の生活費や諸経費に対し支援を行う。

- ②事業費 4,775 千円 諸手当 125 千円×11 月×1 名=1,375 千円(野母崎)
125 千円×12 月×1 名=1,500 千円(新規)
資材購入費 50 千円×2 名=100 千円
講師謝礼金 10 千円×180 日=1,800 千円

③負担内訳 県(1/2): 2,387 千円、市(1/2): 2,388 千円

(2)就業確保支援事業

①概 要

担い手協議会等の開催や、漁業経営を開始した者の技術向上若しくは漁業種類の転換や多角化による経営安定のための研修等の実施に必要な経費に対し支援を行う。

- ②事業費 948 千円 協議会等の開催 48 千円
定着促進研修 900 千円

③負担内訳 県(1/2): 474 千円、市(1/2): 474 千円

(3)新規着業者フォローアップ事業

①概 要

研修終了(着業)後の経営が不安定な期間の燃油・資材費等の経費に対する支援を行う。

- ②事業費 450 千円 燃油・資材費等 50 千円×1 月×1 名= 50 千円(野母崎)
50 千円×8 月×1 名=400 千円(深堀)

③負担内訳 市(100%): 450 千円

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債 ※3	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
6,173	1,656	2,861	1,200	-	456

※1 地方創生推進交付金 対象事業費 3,312 千円×1/2

※2 浜の魅力発信・漁業就業促進総合支援事業費補助金

※3 過疎対策事業債 充当率 100%

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
226～ 227	6 農林水 産業費	3 水産業費	2 水産業 振興費	6-1	【単独】水産業振興対策 事業費補助金 新水産業経営力強化事 業費	千円 10,901

1 概 要

水産業振興のため、漁業協同組合や水産加工業者が実施する機材、機器等の整備に対し支援を行うもの。

2 事業内容

(1) 冷凍庫・真空包装機整備

事業主体:長崎市みなと漁業協同組合

内 容:水産加工用の冷凍庫及び真空包装機の整備

総事業費:5,050千円(県 3/6 2,525千円、市 1/6 842千円、事業主体 2/6 1,683千円)

(2) 原料冷蔵庫冷凍機整備

事業主体:長崎蒲鉾水産加工業協同組合

内 容:すり身加工原料を保管する冷蔵庫の冷凍機の整備

総事業費:9,000千円(県 3/6 4,500千円、市 1/6 1,500千円、事業主体 2/6 3,000千円)

(3) 1.8トンフォークリフト整備

事業主体:野母崎三和漁業協同組合

内 容:漁業用餌料・水産加工原料を保管する冷凍施設内で使用する1.8トンフォークリフトの整備

総事業費:2,300千円(県 3/6 1,150千円、市 1/6 384千円、事業主体 2/6 766千円)

3 財源内訳

総事業費 ①	予 算 計上額 ②	財源内訳					事業者(主) 負担額 ①-②
		国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債	その他	一般財源	
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
16,350	10,901	1,363	8,175	-	-	1,363	5,449
	(4/6)	(1/12)	(3/6)			(1/12)	(2/6)

※1 地方創生推進交付金

※2 新水産業経営力強化事業費補助金

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	4 漁港建設費	2-1	【補助】漁村再生交付金 事業費 野野串漁港防波堤改良	千円 66,300

1 概 要

既存の消波ブロックの沈下等により防波機能が低下し、越波によって漁船や漁具及び背後集落が甚大な被害を受ける恐れがあることから、防波堤及び護岸を改良することで越波を防止して漁業活動の効率化を図るとともに、漁港内及び背後集落住民の生命財産の安全を確保するもの。

2 事業内容

- (1) 事業主体：長崎市
- (2) 事業箇所：長崎市以下宿町 地先
- (3) 事業内容：沖防波堤（改良）1式（基礎工1式、消波工 L=6.7m（消波ブロック 80t 製作・据付）
- (4) 事業費：66,300千円（事務費 2,300千円）
- (5) 事業進捗率（事業費ベース）：55.7%（H30年度末見込み）

※全体事業計画

期 間：平成22年度～平成35年度

総事業費：945,700千円

内 容：沖防波堤（改良） L=60m（消波ブロック設置、防波堤嵩上げ）
北防波堤（改良） L=52m（消波ブロック設置、防波堤嵩上げ）
J護岸（改良） L=34m（消波ブロック設置、護岸嵩上げ）
漁業集落道 L=40m
地域創造型整備 1式

負担内訳：沖防波堤（改良）・北防波堤（改良）・J護岸（改良） 県 67.5%（国 50%含む）、市 32.5%
漁業集落道・地域創造型整備 県 65.0%（国 50%含む）、市 35.0%

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金※1	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 66,300	千円 —	千円 43,200	千円 23,100	千円 —	千円 —

※1 長崎県水産基盤整備事業等補助金（県）補助率 67.5%[漁村再生交付金（国）50%含む]

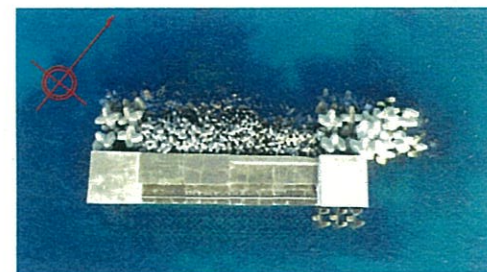
※2 過疎対策事業債 充当率 100%

漁村再生交付金事業

計画平面図 (野野串漁港)

漁港番号	種別	所管	事業主体	管理者	施行場所
4518290	第1種	本土	長崎市	長崎市	長崎県 長崎市 以下宿町

位置図



現場写真 (H29年度末)

S = 1 : 1500

沖防波堤 (改良) L=6.7m
消波工 L=6.7m
基礎工 1式



潮位図

H.H.W.L	
H.W.L	+3.20
M.W.L	+1.67
T.P	+1.57
L.W.L	-0.10
D.L	±0.00

凡例

- H29年度迄の施工済箇所
- H30年度施工済箇所
- H31年度施工予定箇所
- 未施工箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	4 漁港建設費	3-1	【補助】農山漁村地域 整備交付金事業費 たちばな漁港護岸改良 (戸石島の前地区)	千円 25,600

1 概 要

たちばな漁港（戸石島の前地区）の護岸は、昭和46年に築造され40年以上経過し、沈下等により天端高が不足していることから、台風接近時の高潮の越波により民家や道路等に多大な被害が生じ危険な状態にあるため、護岸の嵩上げ等の改良を行うもの。

2 事業内容

- (1) 事業主体：長崎市
- (2) 事業箇所：長崎市 牧島町 地先
- (3) 事業内容：護岸（改良）1式（基礎工 1式、上部工 1式、消波工 L=22.6m
（ブロック4t製作・据付）
- (4) 事業費：25,600千円（事務費 600千円）
- (5) 事業進捗率（事業費ベース）：45.4%（H30年度末見込み）

※全体事業計画

期 間：平成23年度～平成35年度
 総事業費：475,000千円
 内 容：護岸（改良） L=260m
 負担内訳：国50%、県17.5%、市32.5%

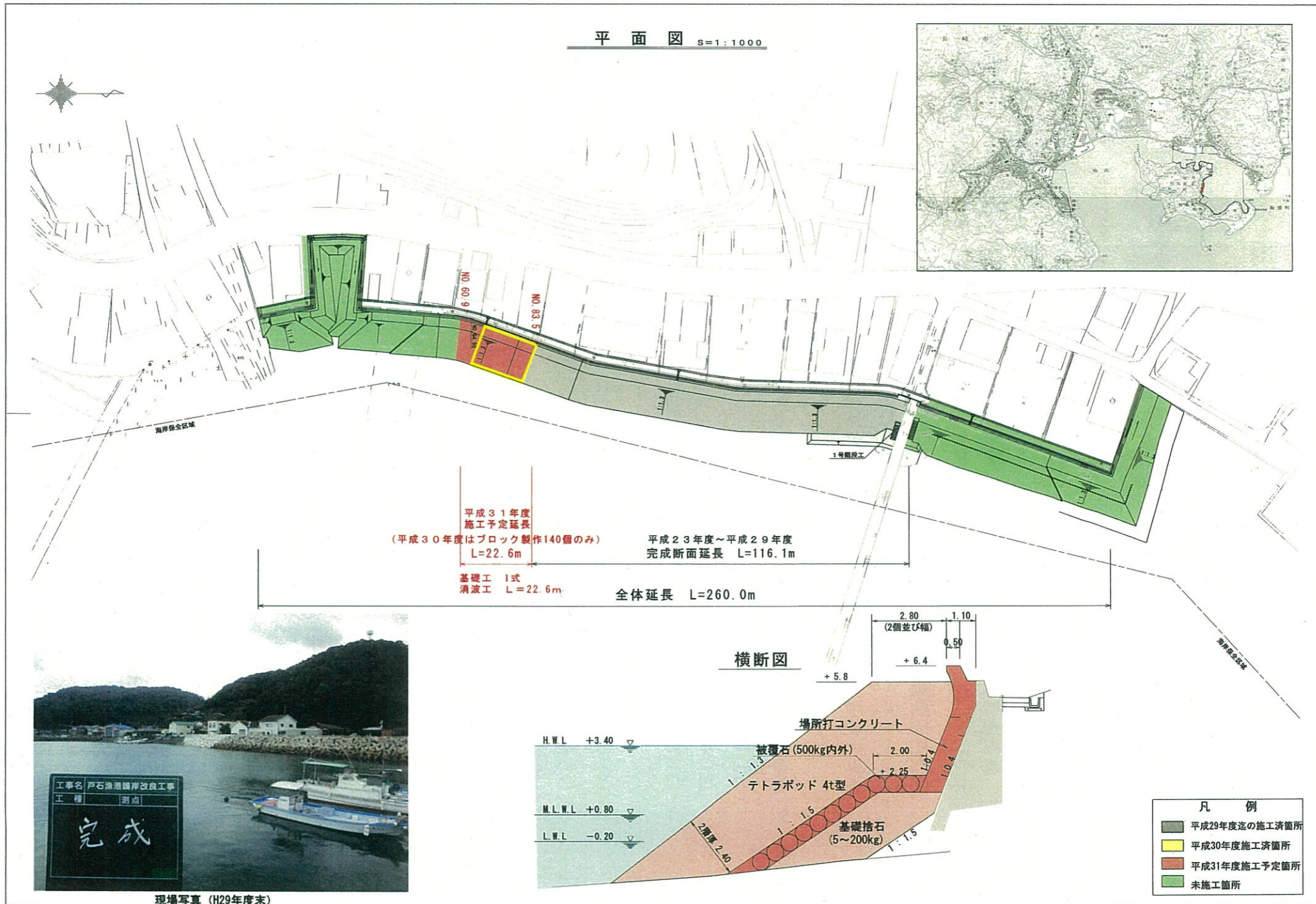
3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金※2	地方債 ※3	その他	一般財源
千円 25,600	千円 12,500	千円 4,375	千円 7,800	千円 —	千円 925

※1 農山漁村地域整備交付金 補助率 50%

※2 長崎県水産基盤整備事業等補助金 補助率 17.5%

※3 公共事業等債 充当率 90%



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	4 漁港建設費	3-2	【補助】農山漁村地域 整備交付金事業費 為石漁港海岸保全 施設整備	千円 46,000

1 概 要

為石漁港の護岸は、昭和43年頃に築造され40年以上経過し、沈下等により天端高が不足していることから、護岸背後の集落は、台風接近時の高潮の越波により民家や道路等に多大な被害が生じ危険な状態にある。

このため、港口部に離岸堤を設置することにより、越波を防止し、台風接近時の住民の不安を解消するとともに、生命財産を保全するもの。

2 事業内容

(1) 事業主体：長崎市

(2) 事業箇所：長崎市 為石町 地先

(3) 事業内容：離岸堤 L=5.0m (基礎工 1式、消波工 L=5m (ブロック50t
製作・据付)

(4) 事業費：46,000千円 (事務費 1,000千円)

(5) 事業進捗率 (事業費ベース)：25.8% (H30年度末見込み)

※全体事業計画

期 間：平成24年度～平成33年度

総事業費：1,030,000千円

内 容：離岸堤 L=150m

負担内訳：国50%、県17.5%、市32.5%

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金※2	地方債 ※3	その他	一般財源
千円 46,000	千円 22,500	千円 7,875	千円 14,000	千円 —	千円 1,625

※1 農山漁村地域整備交付金 補助率 50%

※2 長崎県水産基盤整備事業等補助金 補助率 17.5%

※3 公共事業等債 充当率 90%

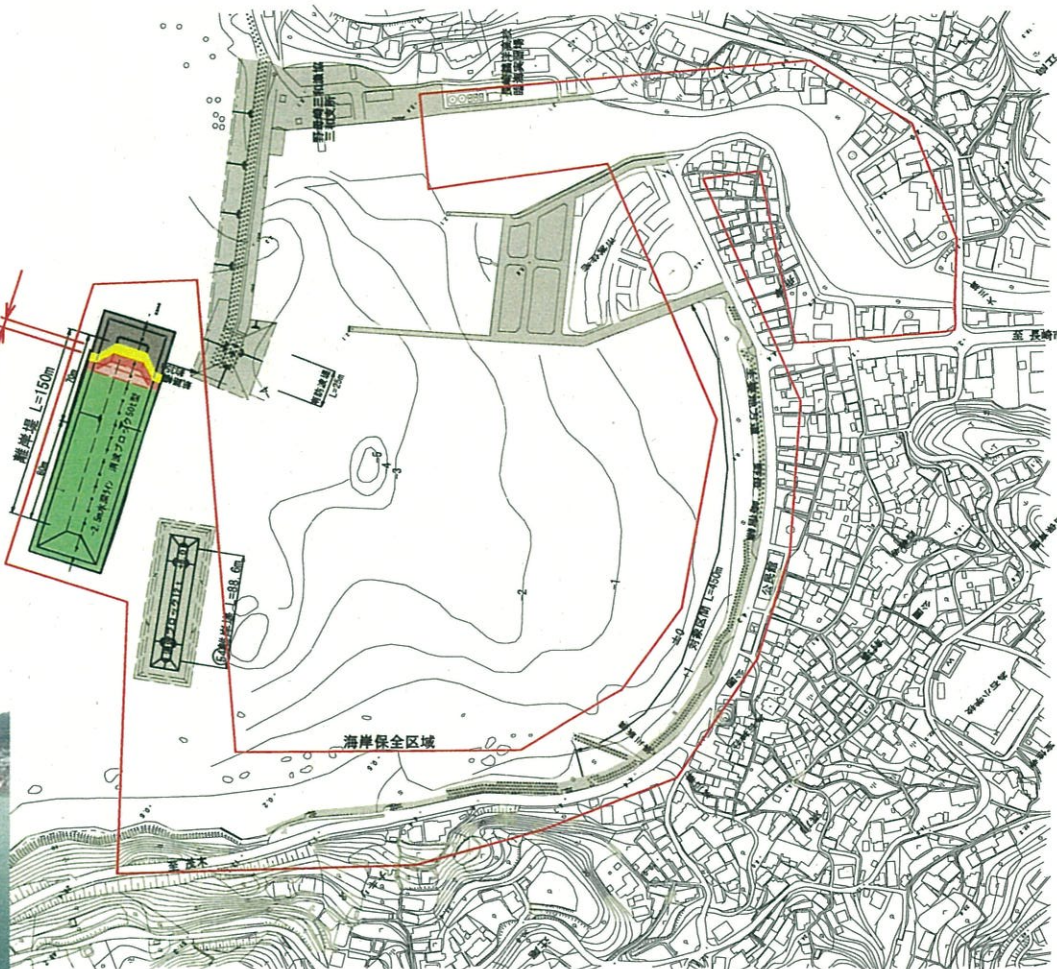
為石漁港海岸保全施設整備
事業計画平面図

漁港番号	種別	所管	事業主体	管理者	施工場所	告示年月日
4518280	第1種	本土	長崎市	長崎市	長崎県長崎市為石町	平成24年6月15日

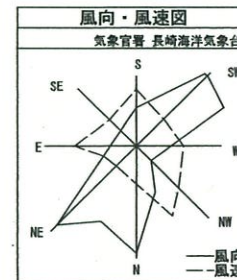
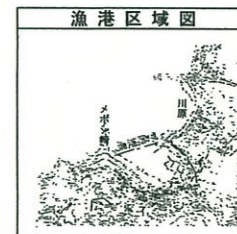


離岸堤 L=5.0m

基礎工 1式
消波工 L=5m



現場写真 (H29年度末)



H. H. W. L.	+3.9
H. W. L.	+3.3
T. M. S. L.	+1.6
L. W. L.	±0.00
D. L.	±0.00

	平成29年度迄の施工箇所
	平成30年度施工箇所
	平成31年度施工予定箇所
	未施工箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	4 漁港建設費	3-3	【補助】農山漁村地域 整備交付金事業費 海岸堤防等老朽化対策	千円 1,300

1 概 要

長崎市が管理する漁港海岸保全施設において、施設の老朽化状況を把握するとともに、既存施設のライフサイクルコストの低減を図るため、長寿命化計画を策定するもの。

2 事業内容

- (1) 事業主体：長崎市
- (2) 事業箇所：長寿命化計画策定：南風泊漁港
- (3) 事業内容：長寿命化計画策定：計画の策定 1式
- (4) 事業費：長寿命化計画策定： 1,300千円
- (5) 事業進捗率（事業費ベース）：32.8%（H30年度末見込み）

※ 全体事業計画

期 間：平成27年度～平成32年度

総事業費：86,780千円

事業箇所：開口部対策：そとめ漁港、かきどまり漁港、蚊焼漁港、たちばな漁港

長寿命化計画策定：そとめ漁港、相川漁港、かきどまり漁港、深堀漁港、
沖の島漁港、南風泊漁港、蚊焼漁港、為石漁港、
たちばな漁港

内 容：護岸（改良） 15箇所、長寿命化計画の策定 1式

負担内訳：開口部対策： 国50%、県17.5%、市32.5%

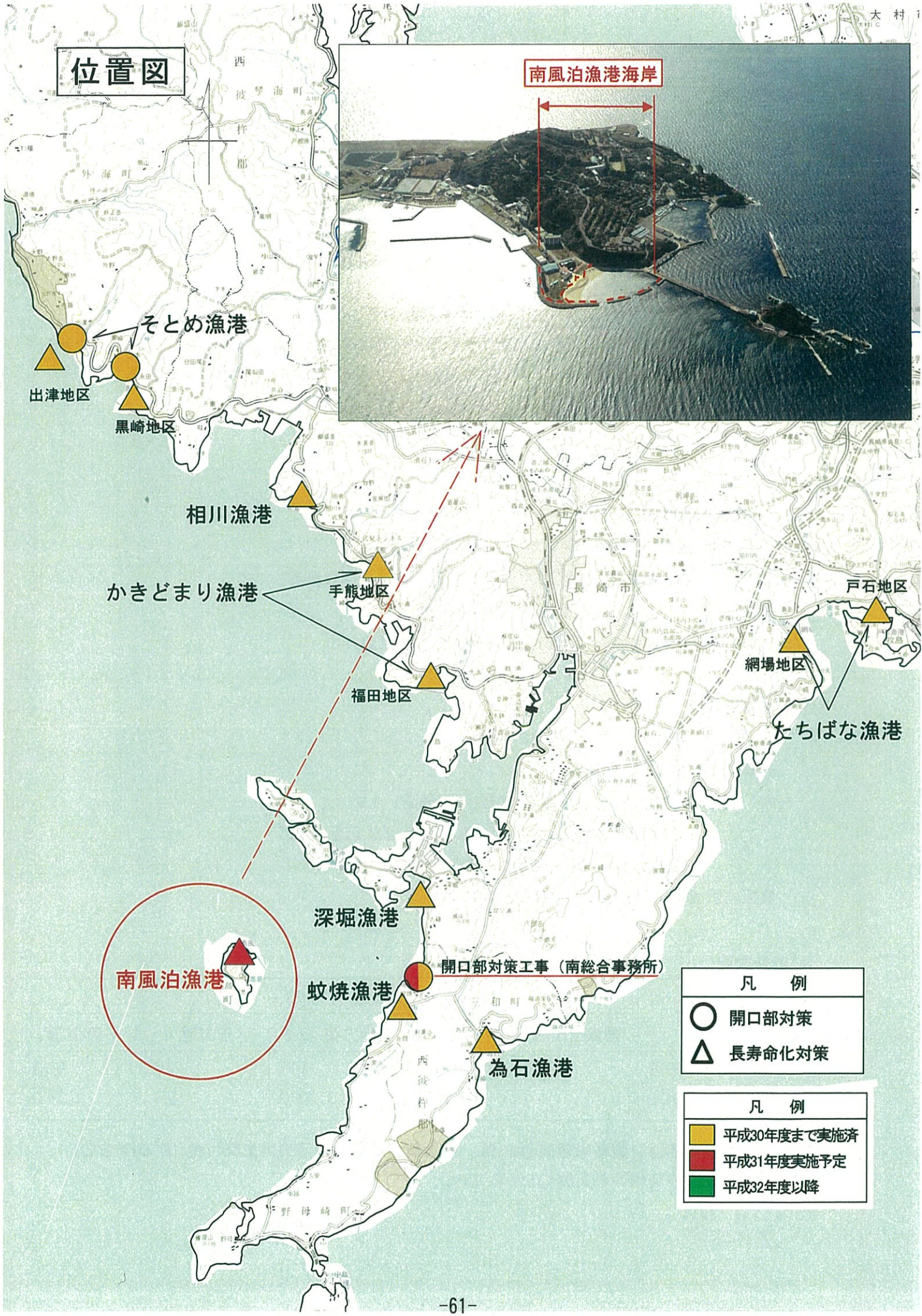
長寿命化計画策定：国50%、市50%

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 1,300	千円 650	千円 —	千円 —	千円 —	千円 650

※ 農山漁村地域整備交付金 補助率 50%

位置図



南風泊漁港海岸

そとめ漁港

出津地区

黒崎地区

相川漁港

かきどまり漁港

手熊地区

福田地区

深堀漁港

蚊焼漁港

為石漁港

開口部対策工事 (南総合事務所)

戸石地区

網場地区

たちばな漁港

南風泊漁港

凡例

- 開口部対策
- △ 長寿命化対策

凡例

- 平成30年度まで実施済
- 平成31年度実施予定
- 平成32年度以降

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	4 漁港建設費	4-1	【補助】浜の活力再生交付金 事業費 水産業強化支援	千円 15,000

1 概 要

長崎市が管理する漁港において、漁業者や漁港利用者の安全性を確保するため、また、長崎県、県警本部から平成28年度に海中転落を伴う交通事故防止対策への協力依頼もあっていることから、現在、岸壁が古く車止めを設置していない漁港の中で、漁港利用者が多い漁港から順次、安全施設の整備を行っていくものである。

2 事業内容

- (1)事業主体:長崎市
- (2)事業箇所:長崎市 福田本町、為石町、戸石町 地内
- (3)事業内容:車止め設置(かきどまり漁港、為石漁港、たちばな漁港) 1式
- (4)事業費 :15,000千円(事務費 200千円)
- (5)事業進捗率(事業費ベース):21.3%(H30年度末見込み)

※全体事業計画

期 間:平成30年度～平成32年度

総事業費:48,000千円

内 容:H30車止め設置(深堀・かきどまり漁港) 1式

H31車止め設置(かきどまり・為石・たちばな漁港) 1式

H32車止め設置(たちばな・野野串漁港) 1式

負担内訳:県 67.5%(国 50%含む)、市 32.5%

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金※1	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 15,000	千円 —	千円 9,990	千円 3,700	千円 —	千円 1,310

※1 長崎県水産基盤整備事業等補助金(県) 補助率 67.5%[浜の活力再生交付金(国)50%含む]

※2 一般補助施設整備等事業債 充当率 75%

位置図

1/100,000

かきどまり漁港
(福田地区)

たちばな漁港
(戸石地区)

深堀漁港

野野串漁港

為石漁港

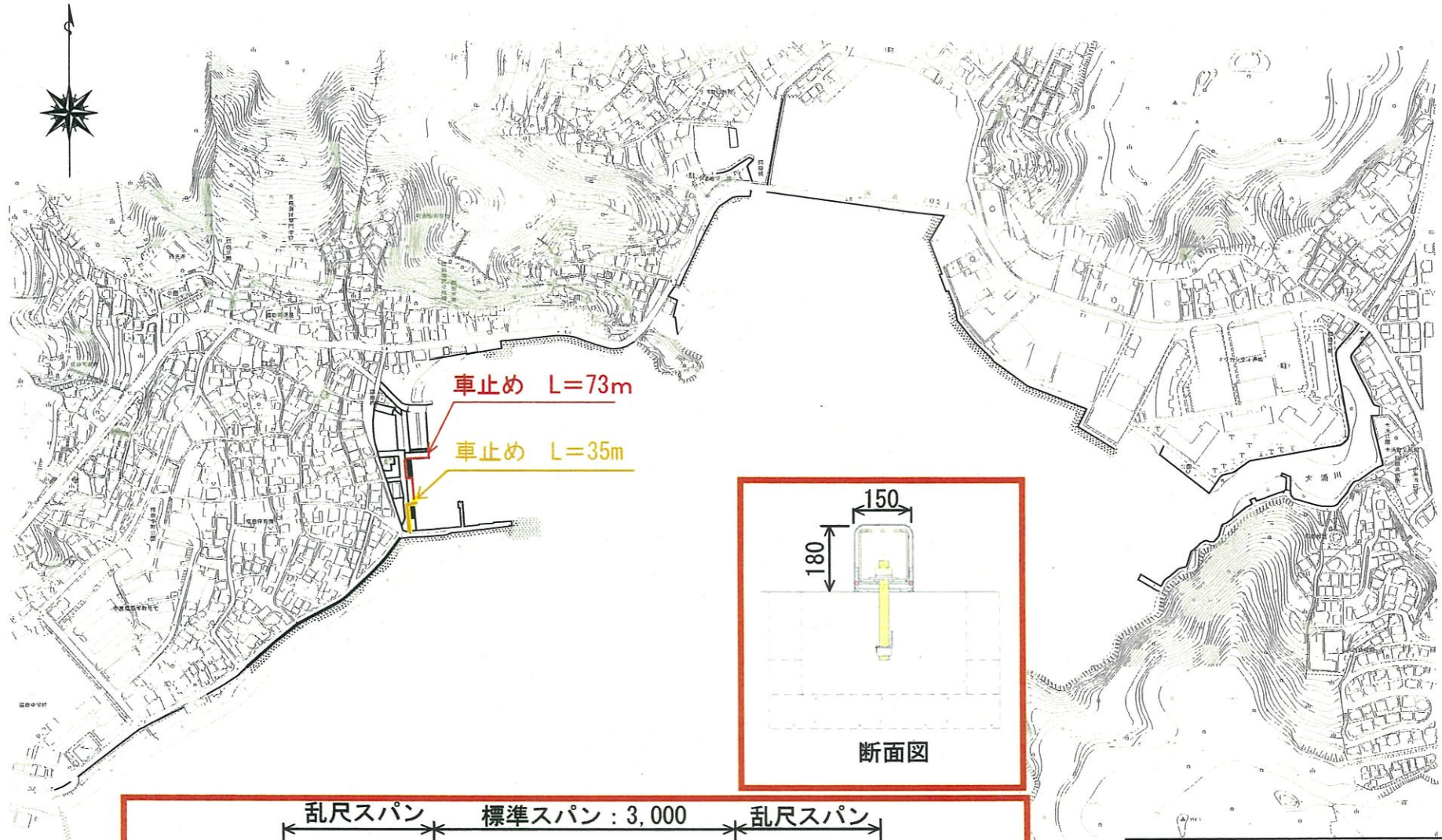
凡 例

- 平成30年度まで実施済
- 平成31年度実施予定
- 平成32年度以降

浜の活力再生交付金事業

(水産業強化支援事業) 【かきどまり漁港】

漁港番号	種別	所管	事業主体	管理者	施行場所
4518205	第1種	本土	長崎市	長崎市	長崎県 長崎市 福田本町、小浦町、大浜町

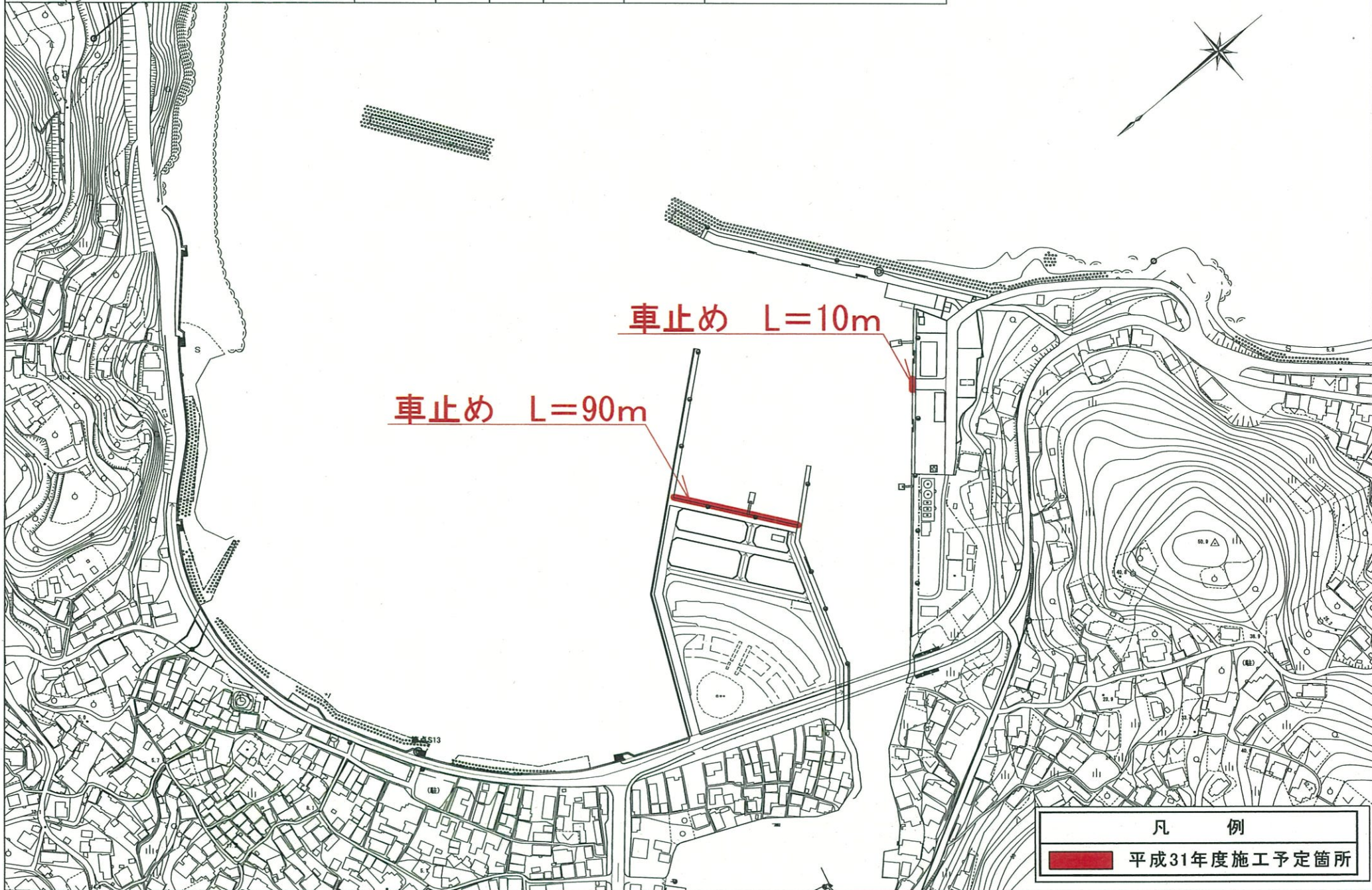


凡例

- 平成30年度施工済箇所
- 平成31年度施工予定箇所

浜の活力再生交付金事業
(水産業強化支援事業)【為石漁港】

漁港番号	種別	所管	事業主体	管理者	施行場所
4518280	第1種	本土	長崎市	長崎市	長崎県 長崎市 為石町



浜の活力再生交付金事業

(水産業強化支援事業) 【たちばな漁港】

漁港番号	種別	所管	事業主体	管理者	施行場所
4518235	第1種	本土	長崎市	長崎市	長崎県 長崎市 戸石町



凡 例

- 平成31年度施工予定箇所
- 平成32年度施工予定箇所

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	5 水産センタ ー費	1-1	水産種苗生産費	千円 48,763

1 概 要

沿岸漁業における水産資源の回復と養殖業の振興を図るため、重要魚種であるクマエビ、ガザミ等の種苗を生産し、放流及び養殖用として市内漁業者や栽培漁業推進協議会等に供給する。

なお、一部の魚種については、水産センターの施設運営の効率化を図るため、株式会社長崎高島水産センターに委託して種苗生産を行う。

2 事業内容

- (1) 事業主体 長崎市
- (2) 事業箇所 長崎市水産センター（長崎市牧島町）
- (3) 事業内容 種苗生産

ア 市直営の種苗生産

魚種	用途	全長(mm)	数量	分販先
クマエビ	放流用	30	800,000尾	栽培漁業推進協議会等
ガザミ	放流用	10	200,000尾	栽培漁業推進協議会等
クロアワビ	放流用	24	71,000個	栽培漁業推進協議会等
		20	26,700個	栽培漁業推進協議会等
アカガイ	放流用	20	27,500個	漁業協同組合
マコガレイ	放流用	30	25,000尾	漁業協同組合
イワガキ	養殖用	30	45,000個	漁業協同組合

イ (株)長崎高島水産センターへの種苗生産委託

魚種	用途	全長(mm)	数量	分販先
ヒラメ	放流用	50	10,000尾	漁業協同組合
		70	75,000尾	栽培漁業推進協議会等
トラフグ	養殖用	70	60,000尾	漁業協同組合
シマアジ	養殖用	70	30,000尾	漁業協同組合

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 48,763	千円 -	千円 -	千円 28,766	千円 19,997

※ 水産種苗売払収入等

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	5 水産センタ ー費	1-2	高島水産種苗生産費	千円 45,789

1 概 要

沿岸漁業における水産資源の回復と養殖業の振興を図るため、漁業者のニーズに対応した魚類の種苗生産、養殖及びそれらの供給を行う。

なお、施設運営の効率化を図るため、種苗の生産及び販売を株式会社長崎高島水産センターに委託する。

2 事業内容

- (1) 事業主体 長崎市
- (2) 事業箇所 長崎市水産センター高島事業所（長崎市高島町）
- (3) 事業内容 (株)長崎高島水産センターへの種苗生産、養殖及びそれらの販売委託

用途 魚種	放流用・養殖		分 譲 先
	サイズ	数量 (尾)	
ヒラメ種苗	全長 70 mm	119,000	栽培漁業推進協議会 等
カサゴ種苗	全長 50 mm	10,000	栽培漁業推進協議会 等
養殖ヒラメ	1 kg	10,000	市内小売 等

3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳			
	国庫支出金	地方債	その他※	一般財源
千円 45,789	千円 -	千円 -	千円 29,801	千円 15,988

※水産種苗売払収入



カサゴ



ヒラメ

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
228～ 229	6 農林水 産業費	3 水産業費	5 水産センタ ー費	1-4	水産技術試験研究費	千円 3,321

1 概要

水産業における収益性向上を目的に、放流事業については、放流効果を最大限に発揮する放流手法の検討・実践、放流効果の把握を行うとともに、養殖業への支援として、養殖用新魚種の飼育試験や養殖魚の付加価値向上に関する試験等を実施する。





2 事業内容



(1) 効果的な水産種苗放流手法等の検討・実践

放流効果を高めるため、種苗放流手法や放流効果調査に関し、県、市、漁業者等で勉強会を開催する。

(2) 水産種苗放流効果調査の実施（2,097千円）

魚種ごとに適した標識をつけて放流した水産種苗の採捕状況を確認することにより、放流効果を把握し、今後の放流事業の効果検証等の基礎資料とする。

魚種名	調査法	実施期間・場所	写真等
クマエ ビ	① 尾肢カット標識放流(2万尾) ② サンプルング調査 ③ 標識装着試験(尾肢切込、尾肢 カット)	9月～10月 橘湾 6月～12月 市内漁協 9月～3月 水産センター	 尾肢カット
ガザミ	① 遊泳脚カット標識放流(6千尾) ② 資源加入調査 ③ 放流後の拡散調査	7月 北浦地先 10月～11月、翌年5月～6月 市内漁協 7月(放流後1週間程度) 北浦地先	 遊泳脚カット
マコガ レイ	① 耳石染色放流(5千尾) ② 資源加入調査	4月～5月 琴海地区 周年 大村湾漁協	 染色された耳石
アカガ イ	① 漁獲調査	2月～3月 大村湾形上湾	 アカガイ種苗

魚種名	調査法	実施期間・場所	写真等
ヒラメ	① ヒレカット・耳石染色標識放流 ② 漁獲調査 ※長崎県、栽培漁業推進協議会と連携して、①、②を実施する。	1月～3月 たちばな漁協	 ヒレカット
クロアワビ	① グリーンマーク混獲率調査	4月～10月 新三重漁協 野母崎三和漁協	 グリーンマーク

(3) 養殖用新魚種検討 (20千円)

養殖業者の収益性向上を目的に、講師を招き、新たな養殖用魚種や養殖技術等に関する漁業者の勉強会、意見交換会を開催する。

(4) 養殖用新魚種試験・開発 (1, 204千円)

試験名	内容	実施期間・場所
新魚種養殖試験	① ガザミ養殖試験 単価が高く短期間での出荷が期待できるガザミの陸上及び海上養殖試験を行う。	7月～12月 水産センター
ゆうこう飼料 トラフグ海面 養殖試験	① ゆうこう餌料を用いた海面養殖試験 水産センターで行った試験結果をもとに、実際に養殖業者がゆうこう飼料を用いて海面で養殖試験を行うとともに量販店において試験販売を行う。	11月～2月 たちばな漁協

(5) やせウニ身入り養殖試験

磯焼けした藻場の回復には食害生物のひとつであるウニ類を定期的に除去する必要があるが、ウニの身入りが悪く商品価値が低く売れないことから、身入り等の品質向上を目的とした養殖試験を野母崎三和漁協において行う。

【やせウニ養殖予備試験(平成29年度)】

ウニの養殖において、餌となるワカメ等の海藻の価格高騰等に備え、低コストな養殖の実現に向けて、廃棄される野菜等を活用した身入りの悪いウニの養殖試験を実施した。

3 財源内訳

事業費	財源内訳			
	国庫支出金※	地方債	その他	一般財源
千円 3,321	千円 1,660	千円 -	千円 -	千円 1,661

※ 地方創生推進交付金 事業費3,321千円の1/2

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番 号		
230～ 231	6 農林水 産業費	3 水産業費	6 県施行事業 費負担金	1-1	水産業費負担金 漁港事業費	千円 143,000

1 概 要

長崎漁港において、大規模地震等の発生時に漁獲物の水揚げ機能を確保するため、耐震性を備えた岸壁や荷捌所、流通経路である輸送施設の整備を行うもの。

平成31年度県施行事業費負担金一覧（漁港）

（単位：千円）

事 業 名		事 業 費	負 担 割 合			市負担金	事 業 概 要
			国	県	市		
長崎漁港水産流通 基盤整備事業		1,522,040				136,950	
係留 施設	衛生管理	93,300	2/3	4/15	1/15	6,220	(三重地区) －6m岸壁(B)(改良) 1式
輸送施設		236,040	50.0%	37.5%	12.5%	29,505	道路(琴海線) 道路(改良) 1式
		44,000	50.0%	37.5%	12.5%	5,500	道路(時津線) 道路(改良) 1式
荷捌所 (衛生管理)		1,148,700	2/3	1/4	1/12	95,725	(三重地区) 荷捌所(改良) 1式
漁港機能増進事業		30,000	50.0%	37.5%	12.5%	3,750	(三重地区) －6m岸壁(B)付属工 1式
県単独修築事業		9,200	－	75.0%	25.0%	2,300	(三重地区) 用地舗装 1式
合 計		1,561,240				143,000	

2 事業費内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
143,000	－	－	128,300	－	14,700

※ 公共事業等債 充当率 90%、一般単独事業債 充当率 75%（県単独修築事業のみ）

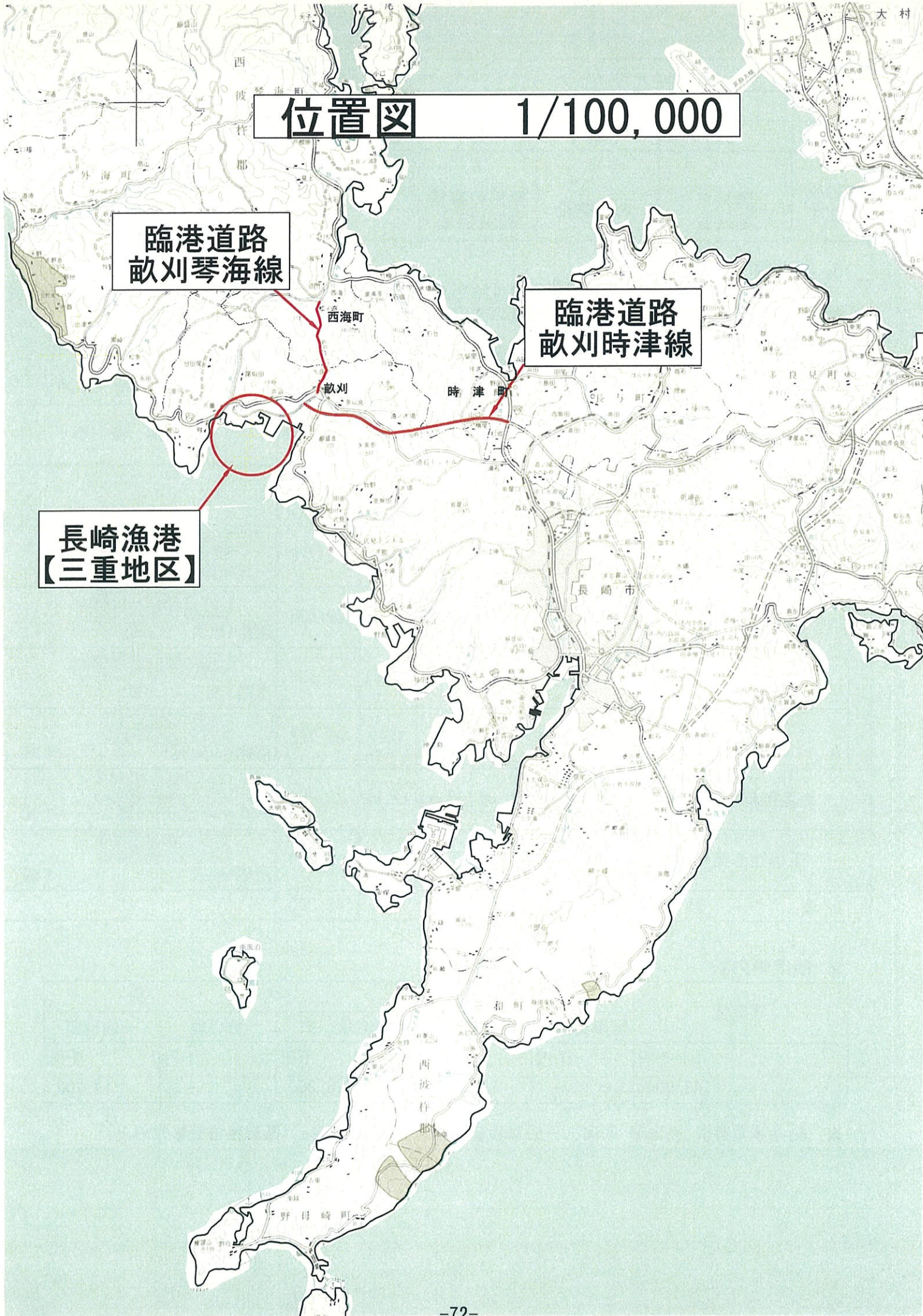
位置図

1/100,000

臨港道路
畝刈琴海線

臨港道路
畝刈時津線





長崎漁港
【三重地区】

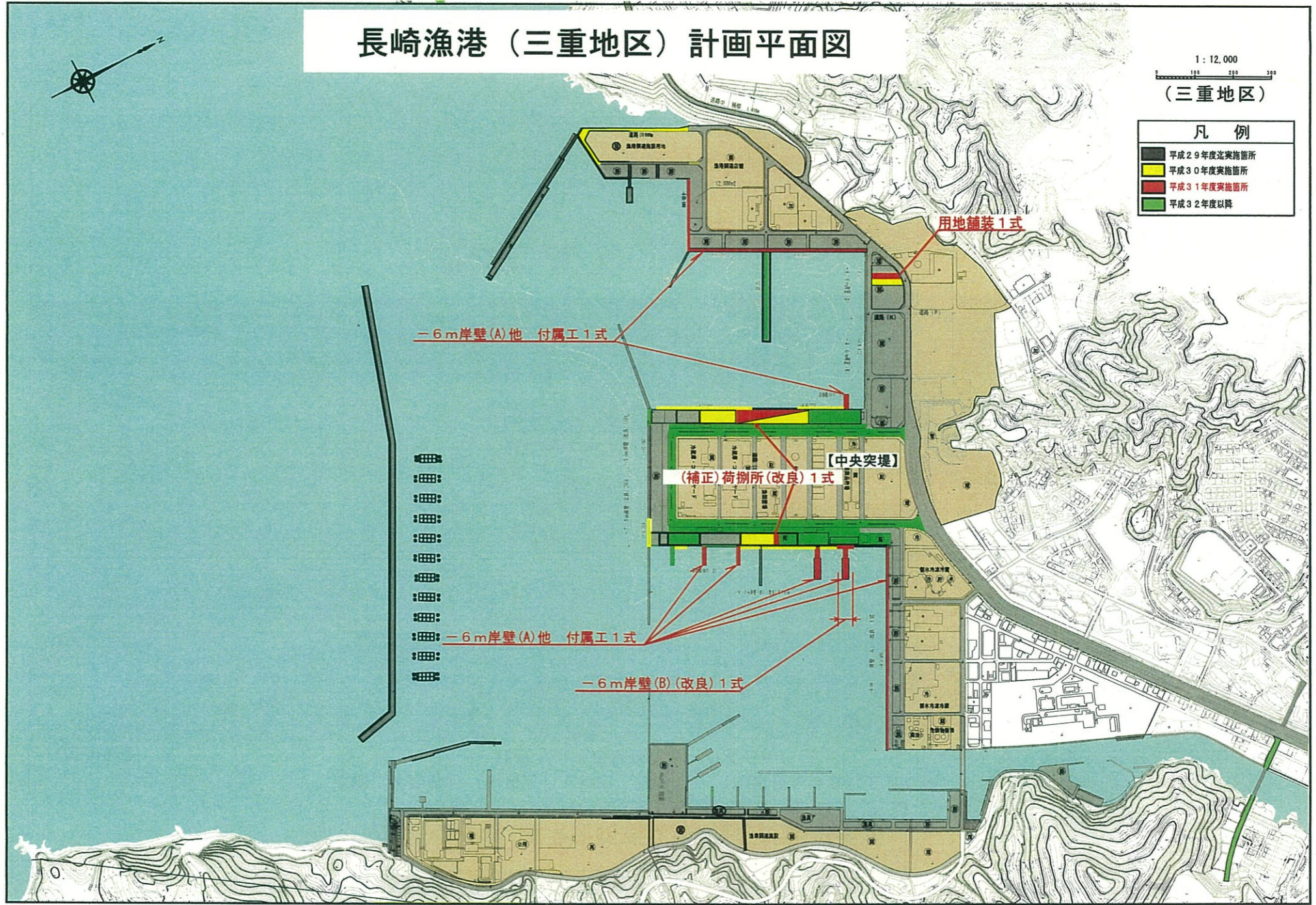


長崎漁港（三重地区）計画平面図

1 : 12,000

 (三重地区)

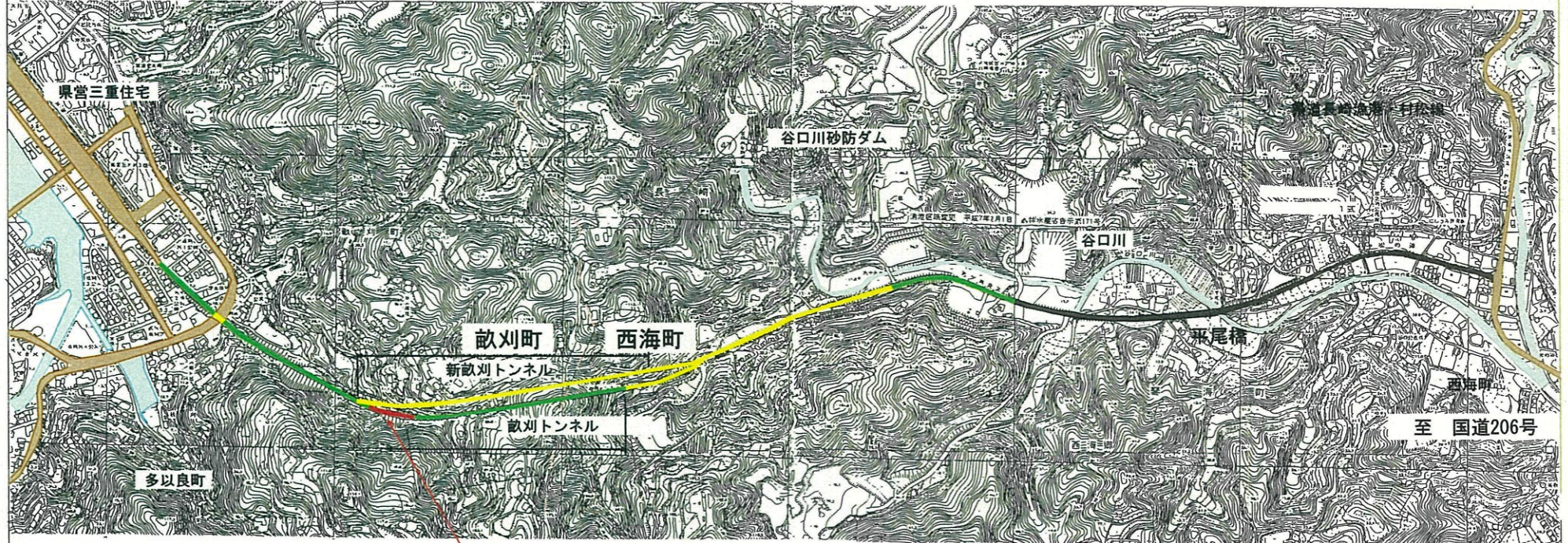
凡例	
	平成29年度迄実施箇所
	平成30年度実施箇所
	平成31年度実施箇所
	平成32年度以降



長崎漁港(臨港道路畝刈琴海線)計画平面図

道路(琴海線)(改良) L=2,180m(総延長L=3,290m)
 新設トンネル延長 L=643m

国道202号



道路(琴海線)
 現道拡幅 L=120m

至 国道206号

県立 明誠高校

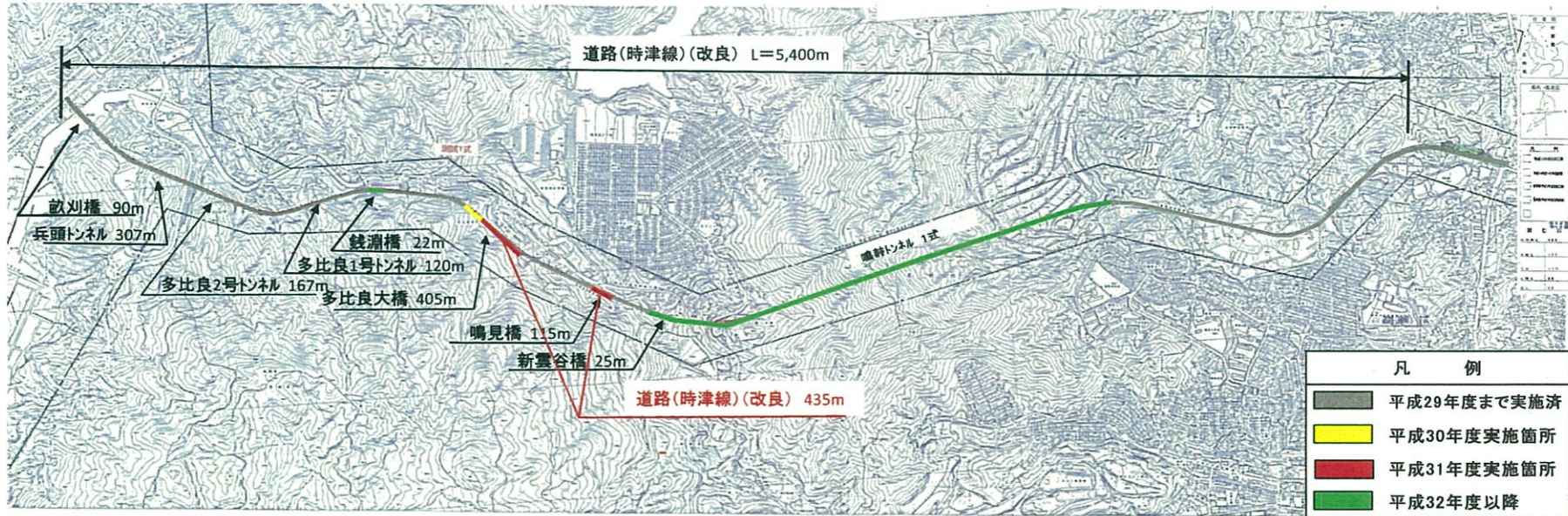
凡例

- 平成29年度迄実施箇所
- 平成30年度実施箇所
- 平成31年度施工箇所
- 平成32年度以降

長崎漁港(臨港道路畝刈時津線)計画平面図

長崎地区特定漁港整備事業計画図(長崎漁港) 種別 第3種 本土 長崎県 長崎県 令和4年度 長崎市多良良町・西彼杵郡時津町 港湾番号 4538010

S1/2000



臨港道路畝刈時津線